

# 領収書等添付用紙

|                |  |         |  |         |  |       |  |            |  |
|----------------|--|---------|--|---------|--|-------|--|------------|--|
| 代表者            |  | 経理責任者   |  | 使用者     |  | 整理番号  |  | 50         |  |
| ① 調査研究費        |  | 2 研修費   |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費 |  | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費          |  | 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費 |  | 9 人件費 |  | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |  |         |  |         |  |       |  |            |  |



0001-0005  
会計日：2025/11/4

領収書

森山幸治様

領収金額

¥11,000-  
(10%標準対象 ¥11,000)  
(内消費税等 ¥1,000)  
(PayPay ¥11,000)

上記正に領収いたしました

但書材料金領収書として

讃岐おもちゃ美術館

高松市大工町8-1

TEL：087-884-7171

登録番号：T747000502046

担当者

領収書No:000120251104132258338

|                |       |                 |           |
|----------------|-------|-----------------|-----------|
| 使 途 内 容        |       | 高松讃岐おもちゃ美術館視察代金 |           |
|                |       | 11/4            |           |
| 使用者 森山 幸治      |       | 金 額 11,000      |           |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合 | 50%             | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |       | 円               |           |
| 備 考            |       |                 |           |
|                |       | 11月4日           |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                |                                         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |       |
|----------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------|-------|
|                |                                         | 代表者                                                                               | 経理責任者                                                                             | 使用者                                                                               |      |       |
| 経費項目           |                                         |  |  |  | 整理番号 | 5/    |
| ① 調査研究費        | 2 研修費                                   | 3 広報費                                                                             | 4 広聴費                                                                             | 5 要請・陳情活動費                                                                        |      |       |
| 6 会議費          | 7 資料作成費                                 | 8 資料購入費                                                                           | 9 人件費                                                                             | 10 事務所費                                                                           |      |       |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |                                         | ※別添                                                                               |                                                                                   |                                                                                   |      |       |
|                |                                         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |       |
| 使 途 内 容        |                                         | インド視察関空ホテル料金<br>11/10～11/18                                                       |                                                                                   |                                                                                   |      |       |
| 使用者 森山 幸治      |                                         | 金 額                                                                               |                                                                                   | 13,860                                                                            |      |       |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合      50%      33%      (      ) % |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |       |
| 按分による政務活動費の支出額 |                                         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      | 円     |
| 備 考            | 11/10宿泊                                 |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |       |
|                |                                         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      | 11月8日 |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

9:21 90%

90%

← 取引の詳細



¥13,860

Accommodation

Hotel Nikko Kansai Airport - 3 mins walk to the airport

支払い済み

## 取引の詳細

取引日

2025年11月8日 00:07

処理者

Booking.com

お支払い方法

9099

# 領収書等添付用紙

| 経費項目           |                                         | 代表者                           | 経理責任者 | 使用者        | 整理番号  |  |  |
|----------------|-----------------------------------------|-------------------------------|-------|------------|-------|--|--|
| ① 調査研究費        | 2 研修費                                   | 3 広報費                         | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 | 52    |  |  |
| 6 会議費          | 7 資料作成費                                 | 8 資料購入費                       | 9 人件費 | 10 事務所費    |       |  |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |                                         | ※別添                           |       |            |       |  |  |
| 使 途 内 容        |                                         | インド視察宿泊費・往復航空券<br>11/10～11/12 |       |            |       |  |  |
| 使用者 森山 幸治      |                                         | 金 額                           |       | 89,433     |       |  |  |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合                                   |                               | 50%   | 33%        | ( ) % |  |  |
| 按分による政務活動費の支出額 |                                         | 円                             |       |            |       |  |  |
| 備 考            | パッケージ料金 49212円 ホテル11/11～12 往復航空券 40221円 |                               |       |            |       |  |  |
| 10月10日         |                                         |                               |       |            |       |  |  |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること



## 領収書

エクスぺディア旅程番号: 73268751194867

購入日: 2025年10月10日

## 予約詳細

ニランタエアポートトランジットホテル&ラウンジターミナル2アライバルズ

Terminal 2, Landside Terminal, CSI Airport, Sahar, Mumbai, Maharashtra, 400099 インド

チェックイン: 2025年11月11日

チェックアウト: 2025年11月12日

1室x1泊

シングルルーム

ご予約者: MORIYAMA KOJI 様

## 往復航空券

Osaka (KIX) → Mumbai (BOM)

Cathay Pacific 503

エコノミー(Q)

Mumbai (BOM) → Osaka (KIX)

Cathay Pacific 660

エコノミー(Q)

出発日: 2025年11月11日

現地出発日: 2025年11月18日

旅行者1: 大人

KOJI MORIYAMA

航空券番号: 1602945387355

お支払いの詳細  
パッケージ料金

|           |         |
|-----------|---------|
| パッケージ     | ¥49,212 |
| ホテル       |         |
| 往復航空券     |         |
| 税およびサービス料 | ¥40,221 |

|    |           |
|----|-----------|
| 合計 | ¥89,433   |
|    | お支払い済み    |
|    | [CB 9099] |

C

C

令和7年11月10日(月)~11月18日(火) インド ムンバイ・プネ 視察報告  
岡山市インド友好議員連盟会長 森山幸治  
同行 外部より撮影記録スタッフとして三島知幸 (8bitnews)、杉原美帆

11月10日(月)

のぞみ56号 岡山駅 ⇒ 新大阪駅 48分 新大阪駅着 乗継時間24分 はるか57号 新大阪駅 ⇒ 関西空港駅 59分 関西空港駅着 空港ホテル泊

11月11日(火) 7:30分キャセイパシフィック航空チェックインカウンター前集合 (関空第一ターミナルビル4階(国際線出発)喫煙所あり) キャセイパシフィック航空  
関西国際空港 ⇒ 香港国際空港 4時間35分 香港国際空港着 乗継時間 4時間10分 キャセイパシフィック航空  
香港国際空港 ⇒ チャトラパティシヴァージー 国際空港(ムンバイ)6時間35分 チャトラパティシヴァージー国際空港着 21:40 空港宿泊ホテル(1泊)

11月12日(水) 12:30-14:30 在ムンバイ日本国総領事館八木総領事訪問  
場 所 在ムンバイ日本国総領事館

概 要

在ムンバイ日本国総領事館にて八木総領事訪問。同席にプネ市を拠点に日印友好交流活動されるAFJのSammer Khale氏とIIBCのDesgumukh Siddharth氏。来年日印国交樹立75周年に向けての進捗報告や、世界的に話題の岡山県出身アーティストについての意見交換をした。特に、プネにおける日系企業進出において大きな問題は、中心部から企業立地エリアまでの交通渋滞について挙げられた。交通渋滞を避けたとしても行きが3時間、帰りが1時間30分の計4時間30分かかること。また現地のインド人を採用していても離職が多いのが現状とのこと。高速道路の開発要望を領事館から州政府へ働きかけているが、まだ検討段階。新設すれば片道1時間に短縮される。引き続き日系企業の方々の意見を聞きながら要望活動に力を入れると言われた。岡山市としても友好都市を実現できれば行政としても働きかけられるのではと考える。

近年在ムンバイ日本国総領事館へ、日本の地方都市の自治体の視察が急増している。中小企業の販路拡大だ。最近、鹿児島市の視察では加工食品技術のインド国内の技術移転が挙げられた。インドではまだまだその技術がないので実現すれば国内での流通が活性化する見通し。アピールするには自治体ならではの産業が強みを明確にすることが重要とのこと。他にも、ムンバイで有名なインド人経営者の日本料理店の食を通じて人々の文化交流が盛んになった一例が挙げられた。

日本人向けの観光ルート創出について。プネだけであれば資源が少ないがムンバイを含めて拡大していくと、自然アクティビティや世界遺産を楽しむルートがあふく。日本で旅行代理店を集めたプレゼンテーションの必要性についてアドバイス頂いた。

写真

15:00-19:00 プネに車で移動 プネ市内ホテルチェックイン19:00

→宿泊ホテルシュレヤス(5泊) AFJ事務所まで徒歩約5分

19:00-20:30

現地通訳の守田道子氏と合流。ホテル周辺のレストランにて、AFJメンバーのAjay A Deshpande氏とSaee Khale氏と会食。同じくプネ市と友好活動をされる和歌山県議会議員谷口和樹氏も同席。

写真

## 11月13日(木) 11:00-19:00 AFJ PUNE 事務所訪問 岡山とプネの友好サロン『AFJ PUNE Office&Gallery』事業視察&お手伝い

Sameer氏の弁護士事務所に隣接されたAFJ PUNE Office&Galleryはこれからプネ市と岡山市における文化交流拠点として新設された事業。岡山を中心とした日本のものづくりをベースに文化、芸術関係の展示会やさまざまなイベントを通してインドの日本語を学ぶ学生や販路拡大など目指す企業家や観光促進等に繋がるようなアンテナショップを目指されている。11月15日からスタートを目指す「毛利彰ポスター展」の準備に参加しながら開設までの経緯やビジョンについてお聞きした。運営体制はAFJの女性スタッフ3名でうち1人が日本語を話される。

### 展覧会準備作業

日本から発送された原画ポスター、手荷物で運んできた書籍数十冊、レコード十数個を陳列。ポスターマグネットハンガーや紐、フックを利用して展示。1939年当時の貴重な新聞広告は机のガラス板に挟むなど工夫。不足した額は現地店舗にて追加購入され、作品の展示位置が決まった後は、現地の業者が来て壁に穴を開け作品を固定予定。現地大学生も巻き込んだ運営も視野とのこと。

ギャラリーには常設で誰でも読める書籍と聴けるレコードとプレーヤーが配備。なかには岡山市が発行するフリーペーパー「うったて」や岡山観光本や食べ歩き、岡山の歴史本なども多数配備されており、さらに壁掛けの液晶モニターからは岡山市が作成したインドの方へ向けた観光案内の映像も流れている。今後このモニターを活用して岡山市の情報を映像で発信出来るようになる。お洒落な日本文化を紹介するギャラリーがインドのプネ市へオープンしたことはとても意義深い行政としては今後販路拡大や働き手、学生を求める事業者・教育機関等、またインバウンド誘客についても大きなチャンスになると思うのでPRが必要。

### 14:00 インド在住ジャーナリストと意見交換

同じ場所でニューデリーを拠点に活躍する約100万人のフォロワーがいるジャーナリストのRohit Upadhyay氏との意見交換。展覧会の意義、価値、必要性について意見交換。さらに現地の新聞記者からも当日取材があり岡山市とプネ市の友好交流について対応。(15日の「こんにちわプネ」イベントにて「展覧会について新聞を見た」との感想が現地学生からあった。)



11月14日(金) 10:00-14:00 プネ大学視察（岡山大学学長）

医療データと大学間の科学連携パートナーシップ

場所：[savitribai phule pune university]

参加者：[prasenjeet s.fadnavis] [那須岡山大学長] [森山]

マハラシュトラ州と日本間の科学連携提案

マハラシュトラ州（プネ）と日本（岡山）間の科学連携に関する議論。

目的：プラサントサン氏と岡山大学との繋がりを活用し、プネを岡山の姉妹都市または提携都市として確立すること。

主な焦点：マハラシュトラ州の病院の医療データを用いた人工知能（AI）モデルの開発。

医療データとAIモデルの開発

ある地方病院は、毎日約1,800人の患者と45件の分娩を管理しており、膨大なデータセットを提供している。

AI活用の初期段階：がん、特に乳がんと子宮頸がんは、インドの国家保健優先事項と合致しています。糖尿病と肥満も有望な分野。

両国はコンピューターサイエンスの専門知識に長けていますが、データへのアクセスと分析が極めて重要。

データプライバシーは大きな懸念事項です。計画：匿名化されたデータ（氏名ではなく数値識別子）を使用し、分析にあたっては患者の同意（NDA）を取得し、日本の厳格な規制に準拠。

病院の能力と診療科目

1,300床の病院で、24時間365日対応の救急サービスと20の最新鋭手術室を備える。臓器移植（腎臓、肝臓、肺）に加え、開胸手術を含む様々な手術を行っており、最近、アジアの農村部では初となるAI技術を搭載したMRIを導入した。強力な頭頸部外科チームを擁し、がん治療ユニットも利用可能。

大学間連携・交換プログラム

研修強化のため、岡山大学とサヴィトリ・バイ・プネ大学の間で教員・学生交流を行う提案がある。インド人学生は、熟練労働力を必要とする日本での就職のため、日本語学習に関心を持っている。

日本において国立科学技術振興機構（JST）は、インドの若者を1年間の完全支援付きで招へいするプログラムを実施している。日本では看護士の需要が高いため、経営学（特に医療経営学）と看護学が協力分野として考えられます。

### 既存および今後の協力関係

アバディーン大学、ダイキン工業大学など、複数の国際大学がインドにキャンパスを開設しています。カリフォルニア大学バークレー校、メルボルン大学とはMOUを締結しています。

東京大学とは現在協議中とのこと。

目標：岡山大学との連携を正式に開始し、医療分野に重点を置く最初の大学となること。

### 今後の予定

協議から正式合意へと移行するための明確なタイムラインを定めた行動計画を策定する。インドと日本における国際医療連携のための規制対応戦略を策定する。これには、必要な書類手続きとコンプライアンス手順が含まれる。データ共有、匿名化、セキュリティ、NDAに基づく同意取得に関する詳細な技術および倫理プロトコルを策定する。学生および教員交換プログラムの範囲を定める（期間、所属部局、資金、語学研修）。プネチームと関連機関による岡山への訪問をスケジュールし、詳細なプレゼンテーションを実施する。連携に関する協議と支援のため、知事および首相との会合を設定する。

### 所感

国際医療連携における潜在的な障害として、双方における規制上の障壁と書類手続きが挙げられました。インドと日本両国における規制対応のための明確な戦略は定まりませんが方向性としては一致。大規模な医療データセットは利用可能だが、データ共有、匿名化、NDAに基づくセキュリティに関する具体的な技術的および倫理的プロトコルも今後の課題。学生および教員の交換プログラムの範囲（期間、特定の学部、資金など）については言及されており、今後詳細な計画が出来たのち岡山への訪問もあるとのこと。本市の対応について関係部局と協議。

### 岡山大学の整理

1. 岡山大学ープネ大学間で学生・ファカルティ交流の基本合意を早期締結（桜サイエンス、ロータスプログラム活用）。
- 2. バイオメディカルサイエンス／医療系の共同研究テーマを洗い出し、キーパーソン（ユニットロジャー・生物科学系教員）との打合せを設定。
- 3. グロービスのオンラインMBAモデル（UGC不要、ムンバイ展開）の事例調査を行い、国立大学として適用可能なオンライン共同プログラム案を作成。
- 4. 2026-01-04 岡山経済同友会「新年互礼会」に向けたプレゼン資料を作成（ハイデラバードの写真、姉妹都市プネのレガシー20周年強調、自治体・経済界の役割分担）。
- 5. 岡山県知事・岡山市長との面会アポイント取得と議題整理（インド連携の後押し、予算・支援体制、JICA・JST連携）。
- 6. ハイデラバード、IISER等との個別面談記録を整理し、次回アクションプランを策定（メンバー拡張、共同プロジェクト候補、訪問計画）。
- 7. コルカタのシスターニベリタス大学との既存協定を踏まえ、東西（コルカタ・プネ／ハイデラバード）の二極連携ロードマップを策定。

## 16:00-17:00 DAWN STUDIOS見学

人気ハリウッド映画制作・配給を行うAjay A Deshpande氏が代表を務める音響スタジオを視察。

### スタジオ紹介とワークフロー

用途：音楽レコーディング、映画ダビング、ファイナルミキシングなど、幅広いオーディオ制作業務に対応。クライアントとプロジェクトについては映画音楽、連続ドラマ、広告、CMなどを手掛ける。スタジオAは最も大きなスタジオで、主要な音楽レコーディングに対応。最終試写室は劇場のような部屋で、監督とプロデューサーが公開前の映画の最終確認を行うとのこと。映画館のような雰囲気再現するように設計。映画とサウンドのデモンストレーションを頂く。ヒンディー語の歌（「Naatu Naatu」）：映画「RRR」のオスカー受賞曲「Naatu Naatu」のクリップが再生され、音響効果とスタジオのインド作品における実績が紹介されました。マラーティー語の吹き替え：映画「バーフバリ」のマラーティー語吹き替えクリップが、複数言語への吹き替え能力を実演するために披露されました。スタッフエンジニアについては様々なプロジェクトを担当する5～6人のエンジニアを配置。

今後の撮影地として日本を考える、なかでも岡山市にどのような魅力があるのか意見交換。現在、岡山県と市によるフィルムコミッションとの繋ぎを予定。

11月15日(土) 11:00-13:00 AFJ garally オープン行事参加 14:00-16:00 プネ岡山フレンドシップガーデンイベント「こんにちはプネ」20周年記念式典参加

## 1. 公園の建設経緯と支援

### - 建設の背景と協力体制

岡山後楽園に着想を得た日本庭園「プネ岡山市フレンドシップガーデン」は、2004年5月から2005年12月にかけて庭園の設計・技術を下電造園、Silling England Company Limitedによって建設された。大阪万博関連団体からの資金協力を受け、Asociet Friends Japanや地元アソシエーションと連携。サミール氏はこれを「岡山からのギフト」と位置づけ、地域住民も資材・労力を提供した。

### - 資材搬入と造成の規模

更地からの造成で、約7000台分のトラックで土を外部搬入。樹木はムンバイ近郊の大森林から導入し、日本から松（パインツリー）も取り寄せた。沖縄由来の資材にも言及があり、日本的要素の導入を重視した。

## 2. 公園の特徴と施設

### - 水景・石組み・茶の庭の要素

園内には水の流れがあり、岡山の技術スタッフが石の配置を「流れの音」を聞きながら微調整する独特の施工を実施。茶の庭（チャイ・ティーガーデン）への言及があり、館内にティーガーデン的な空間を設ける意図が示された。

### - 東屋とローカル素材の融合

東屋などの休憩施設を整備し、現地木材の活用にも触れられた。日本の伝統要素とローカル資源を組み合わせ、文化的ハイブリッドとしての魅力を形成。

### 3. 来園者の傾向と賑わい

#### - 週末の高い来園者数

有料でありながら土日には最大約5000人が来園することもあり、春のピーク期は混雑が顕著。地域の人気スポットとして機能している。

#### - 若年層の支持

日本では伝統庭園は年配層中心という認識に対し、当園では若者の来訪が多く、体験・学習意欲が高い。日本文化のワークショップに若年層が積極参加している。

### 4. 文化イベントと教育活動

#### - 実施イベントの多様性

折り紙、生け花、書（カリグラフィー）、着物・浴衣体験、盆栽など多彩な日本文化プログラムを実施。時にパフォーマンス的な催し（良いセリフ）も行う。

#### - 反応と学習志向

若者が「いろんな日本のことを習いたい」と強い関心を示し、文化継承・国際交流の場として機能。継続的なプログラムが来園動機の強化につながっている。

国際的文化交流の意義についても日本とインドの融和「Japanese India」との言及があり、日本庭園技術とインドの風土・社会をつなぐプロジェクトとして位置づけ。岡山からの技術・資材提供と現地協力により、国際交流の具体例となっている。公園は「岡山のギフト」として象徴性を持ち、贈与・友情・協働の価値を来園者に伝える役割を担う。建設者の感情と達成感としてサミール氏は「大変楽しかった」と喜びを表現された。当時の岡山来訪で後楽園に感銘を受け、現地での再現・導入に向け地域と「頑張りましょう」と合意形成した経緯を語った。

本インタビューは、岡山由来の日本庭園が国際協力と大規模造成により2006年に開園し、週末には数千人が訪れる人気施設となったことを示す。日本文化イベントを通じて若者の参加が活発で、石組みや水景など技術的こだわりを備え、日本と現地文化が融合する交流拠点として成功している。サミール氏にとっては岡山への敬意と地域連携の成果であり、「岡山からのギフト」という象徴性が強調された。こうした思い、並々ならぬご努力があり20周年を迎えたブネ岡山市友好公園。岡山市としてもこの最高の舞台を通して友好交流企画を積極的に取り組む必要がある。

国際交流基金ニューデリー日本文化センター 日本語アドバイザー 齋藤誠教授  
AFJ Office 10:00~11:30

外国人材（特に医療・介護分野）受け入れにおける言語の壁と解決策についてレクチャーを受ける。

### 1. 医療・介護分野における日本語の壁

#### - 専門用語の難しさ:

- 医療現場では例えば「服用する」（薬を飲む）のように、日常会話では使われにくい難しい専門用語（漢字）が多用される。

- 外国人材にとって、これら専門用語の習得は大きな負担となる。そこへの具体の対策がない。
- 国家試験のハードル:
  - 看護師や介護福祉士の国家試験では、日本人と同等の日本語能力が求められる。
  - 不合格の場合、ビザ延長ができず、一定期間内に帰国を余儀なくされる。
- 患者とのコミュニケーション:
  - 患者の多くは高齢者で、英語が通じないことが多い。
  - 外国人材が「やさしい日本語」を用いても、高齢患者に伝わらない場合がある。
  - その結果、外国人材と患者との間にコミュニケーションギャップが生じている。

## 2. 外国人介護人材の現状

- 介護人材の需要:
  - 日本での介護分野の人材不足は深刻で、外国人材への依存度が高まっている。介護専門学校ではクラスの半数近くが東南アジアからの留学生という現状。
- 来日ルートの多様性の必要性
  - EPA（経済連携協定）：国のプログラム。母国で看護師資格を持つ人が、日本語研修を経て来日する。私費留学：留学生が自費で専門学校等に通い、資格取得を目指すケース。

### 言語の壁に対する解決策と取り組み

- 日本語教育の強化:
  - 来日前の母国での日本語教育を充実させ、必要スキルの事前習得を促す。
- 試験・業務内容の見直し（ロビー活動中）:
  - 国家試験の難易度を適切に調整する。
  - 医療現場の日本語を、より平易な日常会話レベルに置き換える運動を推進中。
  - ただし、既存日本人スタッフに定着した用語の変更には困難が伴う。
- 現場での工夫（非言語コミュニケーション）:
  - 言葉に頼らず、イラストや図を活用して意思疎通を図る。
  - 例：「どこが痛いですか」と尋ねる際、体の部位を示すイラストボードを使用する。
- ピクトグラムやサインの活用:
  - 公共空間（市役所、駅など）の案内・注意書きを、多言語表記だけでなく、直感的に理解できるピクトグラムやイラスト中心に切り替える。
  - これは、文字・言語が異なる多様な国（例：インド、ミャンマー）への対応に特に有効。
  - 日本の「わかりやすさの欠如」を改善する必要がある。外国人がマナーを守れない背景には、ルールが十分に伝わっていない可能性が高い。

### 所感

岡山市とブネー市の協定締結を進め、インドからの人材に対するセーフティネット（コミュニティ形成支援等）を構築する。

- 自治体（市役所等）の案内板・通知物を、多言語表記に加えて、ピクトグラムやイラストを活用した直感的に理解できるデザインへ改める。
- 医療・介護現場で用いられる専門用語を平易な表現へ置き換えるためのロビー活動を政党、議会を通じて取り組む。

11月16日(日) 14:00-17:00 プネ岡山フレンドシップガーデンイベント「こんにちはブネ」20周年記念イベント参加

18:00 プネ日本人会との懇談(Tao Fu JW Marriott Hotel Level 1)

11月17日(月) 10:00-11:30 MIT WPC (大学) 訪問

ブネ岡山フレンドシップガーデン

- 日時: 2025-11-14 21:31:19

- インタビュー対象者: sameer AFJ 代表

15:00-19:00 プネからムンバイ国際空港まで車で移動

1:40 キャセイパシフィック航空 チャトラパティシヴァージー国際空港(ムンバイ)⇒香港国際空港

10:45 キャセイパシフィック航空 香港国際空港 ⇒ 関西国際空港 15:15

岡山駅 18:16

2 場 所 在ムンバイ日本国総領事館、プネ市 12:30~20:30

### 3 概 要

#### ■12:30~14:00

・在ムンバイ日本国総領事館にて、八木総領事訪問。AFJのSammer Khale氏とDesgumukh Siddharth氏とも合流。来年日印国交樹立75周年に向けての進捗報告や、世界的に話題の岡山県出身アーティストについての意見交換などもあった。

・ムンバイ、プネ間の在日企業としての大きな問題として、都市間の交通渋滞について挙げられた。交通渋滞を避けても片道2時間かかるため、現地のインド人を採用していてもストレスのため離職が多いのが現状。高速道路の開発を進めているが新設すれば1時間に短縮される。

・近年在ムンバイ日本国総領事館へ、日本の地方都市の自治体の視察が急増した。例として鹿児島市の加工食品技術のインド国内の技術移転が挙げられた。「アピールする自治体ならではの強み」を明確にすることが重要。

・ムンバイで有名な日本料理店インド人経営者の話題では、食を通じて人々の交流が密になった一例を挙げた。

・プネ単体での観光ルートは少ないがムンバイを含めて拡大していくと、自然アクティビティや世界遺産を楽しむルートがある

・会食を挟みながら、今回のプネ市訪問の主旨を森山より説明。

#### ■14:30~18:00 ムンバイからプネまで車で移動

#### ■18:30~20:30 ホテルチェックインのち現地パートナーと会食

・プネ市内のHOTEL SHREYASに滞在。現地通訳の守田道子氏と合流。

ホテル周辺のレストランにて、Ajay A Deshpande氏とSaee Khale氏と会食。翌日から進めていく展覧会準備の詳細について通訳を介しながら詰めていく。なお、偶然にも和歌山県議会議員谷口和樹氏も同席。

# 領収書等添付用紙

|                |                                     |                        |       |            |      |        |
|----------------|-------------------------------------|------------------------|-------|------------|------|--------|
|                |                                     | 代表者                    | 経理責任者 | 使用者        |      |        |
| 経費項目           |                                     |                        |       |            | 整理番号 | 53     |
| ① 調査研究費        | 2 研修費                               | 3 広報費                  | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |        |
| 6 会議費          | 7 資料作成費                             | 8 資料購入費                | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |        |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |                                     | ※別添                    |       |            |      |        |
|                |                                     |                        |       |            |      |        |
| 使 途 内 容        |                                     | インド視察宿泊費<br>11/12 - 16 |       |            |      |        |
| 使用者 森山 幸治      |                                     | 金 額                    |       | 33,594     |      |        |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合 50% 33% ( ) %                 |                        |       |            |      |        |
| 按分による政務活動費の支出額 |                                     |                        |       |            |      | 円      |
| 備 考            | インド宿泊11/12～16 OnekeyCash利用割引1250円含む |                        |       |            |      |        |
|                |                                     |                        |       |            |      | 10月10日 |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること





領収書

エクスぺディア旅程番号: 73268738083447

購入日: 2025年10月10日

予約詳細

ホテル シュレヤス

1242 B, Apte Road, Pune, Maharashtra, 411004 インド

チェックイン: 2025年11月12日

チェックアウト: 2025年11月17日

1室x5泊

スタンダードダブルルーム 冷房

ご予約者: MORIYAMA KOJI 様

お支払いの詳細

客室料金

11月12日(水) ￥8,015

11月13日(木) ￥6,292

11月14日(金) ￥6,292

11月15日(土) ￥6,292

11月16日(日) ￥6,292

税 ￥1,661

その他

OneKeyCashのご利用 - ￥1,250

合計 ￥33,594

お支払い済み  
[JCB 9099]

# 領収書等添付用紙

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |          |           |       |            |            |    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----------|-------|------------|------------|----|
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |          | 代表者       | 経理責任者 | 使用者        |            |    |
| 経費項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |          |           |       |            | 整理番号       | 54 |
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 2 研修費    | 3 広報費     | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |            |    |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 7 資料作成費  | 8 資料購入費   | 9 人件費 | 10 事務所費    |            |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |          |           |       |            |            |    |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>領 収 書</b>      森山幸治 様</p> <p>Receipt      2025.11.10      登録番号: T1120001059675</p> <p>領収年月日      金 額      ¥6,820 (消費税等込)      税10%</p> <p>【クレジット払い】</p> <p>購入商品      JR乗車券類</p> <p>(60538 2枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>岡山駅MK7発行      00539-02</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             印紙税申告納<br/>付につき大阪<br/>税務署承認済           </div> </div> |          |           |       |            |            |    |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |          | インド視察交通費  |       |            |            |    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |          | 7/10 1/12 |       |            |            |    |
| 使用者    森山 幸治                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |          | 金 額       |       | 6,820      |            |    |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 按分の場合    |           | 50%   | 33%        | (      ) % |    |
| 按分による政務活動費の支出額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |          |           |       |            |            | 円  |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 岡山～新大阪往路 |           |       |            |            |    |
| 11月10日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |          |           |       |            |            |    |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

| 代表者                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  | 経理責任者          |  | 使用者     |  | 整理番号      |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------|--|---------|--|-----------|--|
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  | 2 研修費          |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費     |  |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  | 7 資料作成費        |  | 8 資料購入費 |  | 9 人件費     |  |
| 10 事務所費                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |                |  |         |  |           |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |                |  |         |  |           |  |
| <p>図 002-841</p> <p>NO.25111001</p> <p>領収書</p> <p>森山幸治 様</p> <p>金額 ¥1,200</p> <p>「消費税等込み」(税10%)</p> <p>但し、乗車券類として</p> <p>上記金額確かに領収致しました</p> <p>2025年11月10日</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>登録番号: T1120001059675</p> <p>ご利用いただきましてありがとうございます</p> <p>印紙税申告納付につき大定額税務署承認済</p> <p>天王寺車掌区 1055M</p> <p>取扱者</p> |  |                |  |         |  |           |  |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  | インド視察交通費       |  |         |  |           |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  | 11/10 ~ 11/12  |  |         |  |           |  |
| 使用者                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  | 森山 幸治          |  | 金 額     |  | 1,200     |  |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 按分の場合          |  | 50%     |  | 33% ( ) % |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  | 按分による政務活動費の支出額 |  |         |  | 円         |  |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  | 新大阪～関西国際空港往路   |  |         |  |           |  |

11月10日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                |                                |               |       |            |      |        |
|----------------|--------------------------------|---------------|-------|------------|------|--------|
|                |                                | 代表者           | 経理責任者 | 使用者        |      |        |
| 経費項目           |                                |               |       |            | 整理番号 | 56     |
| ① 調査研究費        | 2 研修費                          | 3 広報費         | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |        |
| 6 会議費          | 7 資料作成費                        | 8 資料購入費       | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |        |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |                                | ※別添           |       |            |      |        |
|                |                                |               |       |            |      |        |
| 使 途 内 容        |                                | インド視察UBER移動代金 |       |            |      |        |
|                |                                | 1/20 - 1/2    |       |            |      |        |
| 使用者 森山 幸治      |                                | 金 額           |       | 8,068      |      |        |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合 50% 33% ( ) %            |               |       |            |      |        |
| 按分による政務活動費の支出額 |                                |               |       |            |      | 円      |
| 備 考            | 1インドルピー=1.7468円 4,619.05インドルピー |               |       |            |      |        |
|                |                                |               |       |            |      | 11月17日 |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 森山様、ご乗車いただきありがとうございました

本日の午後は快適にご乗車いただけましたでしょうか。

## 合計

₹4,619.05



Get super saving offers on your Uber Intercity rides

乗車の請求

₹4,810.56

待ち時間 ⓘ

₹0.95

プロモーション

-₹192.46

## お支払い



Cash

2025/11/17 午後8時50分

₹4,619.05



[乗車情報のページにアクセス](#)して、請求書(利用可能な場合)などの詳細をご覧ください。

₹4,619.05 の合計金額は ₹259.41 の GST 込みです。

料金には GST が含まれています。乗車履歴の詳細ページからタックスインボイスをダウンロードして、詳しい内訳をご覧ください。

## 乗車サービスの詳細



XL Intercity

161.32 キロメートル, 4 hours 12 minutes

ナンバープレート :

MH48DC6994

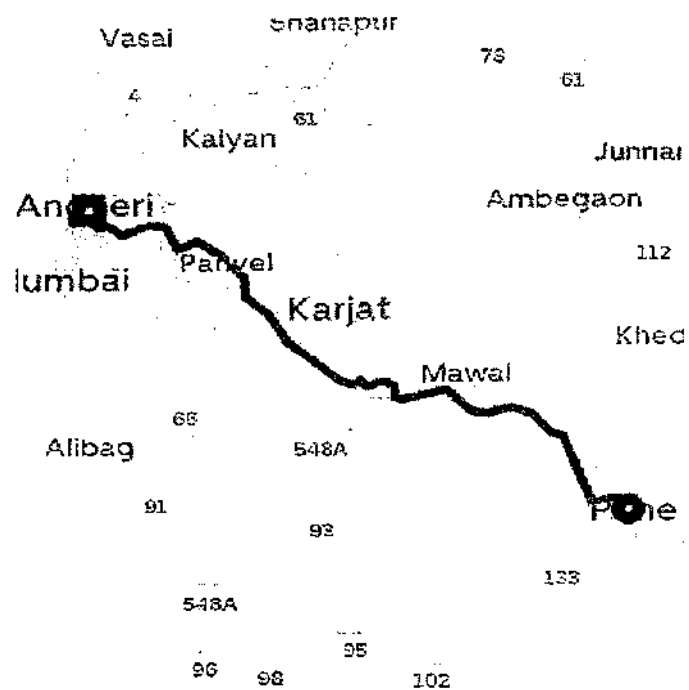
午後4時38分

1206/30/B/2, Swatantrya Sainik Late  
Bapusaheb Gupte Marg, Shivajinagar,  
Pune, Maharashtra 411004 インド



午後8時50分

MH 400099



ドライバー名:ANKUSH

4.94 ★

乗車履歴を確認しますか?

サービス利用データ

# 領収書等添付用紙

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         |                |       |            |      |     |    |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------------|-------|------------|------|-----|----|-------|
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         | 代表者            | 経理責任者 | 使用者        | 整理番号 |     | 57 |       |
| 経費項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |                |       |            |      |     |    |       |
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 2 研修費   | 3 広報費          | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |     |    |       |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 7 資料作成費 | 8 資料購入費        | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |     |    |       |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |         |                |       |            |      |     |    |       |
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>領 収 書</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2025.11.18</p> <p>金額 ¥8,020 (消費税等込み) 税10%</p> <p>登録番号: T1120001059675</p> <p>(クレジット扱い)</p> <p>購入商品 JR乗車券類</p> <p>(50327, 3枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>関西空港線MK6発行 60328-02</p> </div> <div> <p>印紙税申告納</p> <p>付につき大淀</p> <p>税務署承認済</p> </div> </div> |         |                |       |            |      |     |    |       |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         | インド視察交通費       |       |            |      |     |    |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         | 1/10 - 1/10    |       |            |      |     |    |       |
| 使用者 森山 幸治                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |         | 金 額            |       | 8,020      |      |     |    |       |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |         | 按分の場合          |       | 50%        |      | 33% |    | ( ) % |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         | 按分による政務活動費の支出額 |       | 円          |      |     |    |       |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |         | 関西国際空港～岡山復路    |       |            |      |     |    |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         | 11月18日         |       |            |      |     |    |       |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

| 経費項目           |         | 代表者                     | 経理責任者 | 使用者        | 整理番号 |           |  |
|----------------|---------|-------------------------|-------|------------|------|-----------|--|
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費                   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |           |  |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費                 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |           |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         | ※別添                     |       |            |      |           |  |
|                |         |                         |       |            |      |           |  |
| 使 途 内 容        |         | インド視察随行費<br>1/10 - 1/19 |       |            |      |           |  |
| 使用者 森山 幸治      |         | 金 額                     |       | 75,000     |      |           |  |
| 按分による支出の場合     |         | 按分の場合                   |       | 50%        |      | 33% ( ) % |  |
|                |         | 按分による政務活動費の支出額          |       |            |      | 円         |  |
| 備 考            |         | 動画撮影費等                  |       |            |      |           |  |
| 11月25日         |         |                         |       |            |      |           |  |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること



領 収 書

202511271745

発行日

2025/11/25

森山幸治

様

下記、正に領収いたしました。

金額: ￥75,000

但 写真動画撮影等、11月12日～16日ブネ視察随行費

〒700-0021

岡山県岡山市北区国体町5-38

チョウタラの樹

杉原 美帆



# 領収書等添付用紙

|                |                                         |                               |       |            |      |    |
|----------------|-----------------------------------------|-------------------------------|-------|------------|------|----|
|                |                                         | 代表者                           | 経理責任者 | 使用者        |      |    |
| 経費項目           |                                         |                               |       |            | 整理番号 | 59 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費                                   | 3 広報費                         | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費                                 | 8 資料購入費                       | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |                                         | ※別添                           |       |            |      |    |
|                |                                         |                               |       |            |      |    |
| 使 途 内 容        |                                         | インド視察通訳アテンド代<br>11/10 - 11/12 |       |            |      |    |
| 使用者 森山 幸治      |                                         | 金 額                           |       | 80,000     |      |    |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合      50%      33%      (      ) % |                               |       |            |      |    |
| 按分による政務活動費の支出額 |                                         |                               |       |            | 円    |    |
| 備 考            |                                         |                               |       |            |      |    |
| 11月25日         |                                         |                               |       |            |      |    |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領 収 書

森山 幸治 様

発行日 2025年11月25日

下記、正に領収いたしました。

|     |                              |
|-----|------------------------------|
| 件名  | 2025年ブネ視察通訳アテンド代<br>及び宿泊・交通費 |
| 請求日 | 2025年11月18日                  |
| 入金日 | 2025年11月25日                  |

守田 道子  
C/O Sr. Barsain Near Parkingn  
Norublingka institute Sidpur  
Dharamshala 176215 H.P. India  
Tel [REDACTED]

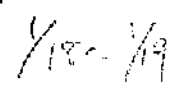
|    |         |
|----|---------|
| 合計 | 80,000円 |
|----|---------|

| 摘要                 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額     |
|--------------------|----|----|----|--------|
| 通訳アテンド代及び宿泊・交通費として |    |    |    | 80000円 |

|    |        |
|----|--------|
| 合計 | 80000円 |
|----|--------|

|    |
|----|
| 備考 |
|----|

# 領収書等添付用紙

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                         |         |       |            |      |       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|---------|-------|------------|------|-------|
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                         | 代表者     | 経理責任者 | 使用者        |      |       |
| 経費項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                         |         |       |            | 整理番号 | 60    |
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 2 研修費                                   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |       |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 7 資料作成費                                 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |       |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                         |         |       |            |      |       |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>領 収 書 森山幸治 様</p> <p>Receipt<br/>領収年月日 2026-1-18 登録番号: T1120001059675<br/>金 額 ￥20,370 (消費税等込み) 税10%</p> <p>[クレジット扱い]<br/>購入商品 J R乗車券類<br/>(30059 1枚)<br/>西日本旅客鉄道株式会社<br/>岡山駅MK5発行 40060-02</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             印紙税申告納<br/>付につき大淀<br/>税務署承認済           </div> </div> |                                         |         |       |            |      |       |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                         | 熊本視察交通費 |       |            |      |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                         |         |       |            |      |       |
| 使用者 森山 幸治                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                         | 金 額     |       | 20,370     |      |       |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 按分の場合      50%      33%      (      ) % |         |       |            |      |       |
| 按分による政務活動費の支出額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                         |         |       |            |      | 円     |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 岡山～熊本 往路                                |         |       |            |      |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                         |         |       |            |      | 1月18日 |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |                      |  |         |  |       |  |            |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------|--|---------|--|-------|--|------------|--|
| 代表者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  | 経理責任者                |  | 使用者     |  | 整理番号  |  | 61         |  |
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  | 2 研修費                |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費 |  | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  | 7 資料作成費              |  | 8 資料購入費 |  | 9 人件費 |  | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  |                      |  |         |  |       |  |            |  |
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>0001-0001<br/>会計日：2026/1/18</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p>領収書</p> <p>森山 幸治 様</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>領収金額 ¥5,000-</p> <p>(10%標準対象 ¥5,000)</p> <p>(内消費税等 ¥454)</p> <p>上記正に領収いたしました</p> <p>但 宿泊代と</p> <p>Guesthouse tajiya<br/>Minamata Yuda 1561-1<br/>TEL: 0955530008</p> <p>当番者:<br/>領収書№: 000120260118173948020</p> </div> </div> |  |                      |  |         |  |       |  |            |  |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  | 熊本視察宿泊費<br>1/18~1/19 |  |         |  |       |  |            |  |
| 使用者 森山 幸治                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  | 金 額                  |  | 5,000   |  |       |  |            |  |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  | 按分の場合                |  | 50%     |  | 33%   |  | ( ) %      |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  | 按分による政務活動費の支出額       |  | 円       |  |       |  |            |  |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                      |  |         |  |       |  |            |  |
| 1月18日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |                      |  |         |  |       |  |            |  |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

| 経費項目                                                                                                                                                                                                                                              |         | 代表者                   | 経理責任者 | 使用者        | 整理番号 |  |   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------|-------|------------|------|--|---|
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                           | 2 研修費   | 3 広報費                 | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |  |   |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                             | 7 資料作成費 | 8 資料購入費               | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |  |   |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                    |         |                       |       |            |      |  |   |
| <p>領 収 証</p> <p>金額 5,280</p> <p>内 訳</p> <p>現金</p> <p>小切手</p> <p>手 形</p> <p>消費税額等(%)</p> <p>コクヨ ワケ-92</p> <p>但し</p> <p>年 月 日 上記正に領収いたしました</p> <p>〒867-0034 熊本県水俣市箕34番地</p> <p>水俣病センター 相思社</p> <p>TEL 0966-63-5800 FAX 0966-63-5808</p> <p>収入印紙</p> |         |                       |       |            |      |  |   |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                           |         | 熊本視察 水俣病センター フィールドワーク |       |            |      |  |   |
| 使用者 森山 幸治                                                                                                                                                                                                                                         |         | 金 額                   |       | 5,280      |      |  |   |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                        | 按分の場合   | 50%                   | 33%   | ( ) %      |      |  |   |
| 按分による政務活動費の支出額                                                                                                                                                                                                                                    |         |                       |       |            |      |  | 円 |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                               |         |                       |       |            |      |  |   |
| 1月20日                                                                                                                                                                                                                                             |         |                       |       |            |      |  |   |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                |  |         |  |         |  |       |  |            |  |
|----------------|--|---------|--|---------|--|-------|--|------------|--|
| 代表者            |  | 経理責任者   |  | 使用者     |  | 整理番号  |  | 63         |  |
| ① 調査研究費        |  | 2 研修費   |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費 |  | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費          |  | 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費 |  | 9 人件費 |  | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |  |         |  |         |  |       |  |            |  |

領 収 書

Receipt

領収年月日

2026.1.20

登録番号: 16290001012621

金額

¥19,430

税10%

【クレジット払い】

購入商品 JR乗車券類

(20191.1発行)

九州旅客鉄道株式会社

新水俣駅MV50発行 30192-02

印紙税申告納  
付につき博多  
税務署承認済

使 途 内 容

熊本視察交通費

1/12 ~ 1/19

使用者 森山 幸治

金 額

19,430

按分による支出の場合

按分の場合

50%

33%

( ) %

按分による政務活動費の支出額

円

備

考

新水俣～岡山 復路

1月20日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

未来 森山幸治

2026年1月19日10時～12時

つなぎ美術館、周辺

美術館主催のアーティストレジデンス事業

対応者 木下裕介様(津奈木町地域おこし協力隊 つなぎ美術館学芸員補助)

つなぎ美術館は、熊本県水俣・芦北地域における文化芸術活動の拠点として、2001年4月に開館しました。第二次海老原美術研究所の所長を務めた画家の境野一之をはじめとする熊本県ゆかりの作家による作品や、タイ山岳民族の衣装など約450点を収蔵しています。また展覧会のほか、現代美術による住民参画型のアートプロジェクトを実施するなど、アートを通じた地域内外の交流にも力を注いでいます。

基本理念としては、水俣病からの地域再生と、魅力ある文化的空間の創造を目的に1984年に始まった「緑と彫刻のある町づくり」の理念を継承し、美術を中心とした領域横断的な文化芸術活動により、人的・文化的交流の促進と地域資源の再評価をおこない、あらゆる人々に多面的・多角的な思考を促すことで、ともにより良い未来を拓く機会を生み出す美術館を目指すことを掲げています。

滞在制作であるアーティスト・イン・レジデンスつなぎ2025成果展(会期2025年12月6日～2026年2月23日)では、8月から11月にかけて「農に根差し、農を芸術に導く」をコンセプトに活動している走路草農藝団(チェン・ハンセンとリュウ・シンヨウの二名からなる台湾のアートユニット)を招き、津奈木町滞在中に制作された新作「おたまの中の水はどのくらい？」を展示されていました。

走路草農藝団は、津奈木町や近隣地域を中心とした熊本の風土や信仰、生態系と人の営みなどについてリサーチを重ね、制作に取り組まれたそうです。

## 所見

アーティスト・イン・レジデンスが近年全国的に大変注目され始めた中、早くからこの取り組みを進められている熊本県のつなぎ美術館に視察に行くことができました。台湾の半導体企業であるTSMC(世界最大の半導体受託製造企業)が2024年に熊本県に進出し、今も日本国内での生産体制構築に大きく貢献されていることと、従来の農業と最新のテクノロジー産業の共生を模索する熊本県の現状は、国境を越えて、限られた資源の分配や伝統的な信仰や価値観の変容、不可逆的な生態系の喪失といった様々なテーマを、私たちがこれからどのように向き合うべきなのかを作品を通じて問いかけられていることを感じました。海外の作家さんがその地域に一定期間滞在し創作活動を行い、地域文化や現地の人々との交流から作品を生み出していくことは、地域社会にとっても地域住民の芸術への興味関心を高めたり、地域が自らの文化や歴史を再発見できるなどの良さがあることがわかりました。今後、岡山市としても積極的にアーティスト・イン・レジデンスの取り組みを進めるため、国内外を問わずアーティストを招き、作家さんと地域との両者に新しい創造性と交流をもたらす機会を作りたいと思いました。



2026年1月19日15時～17時

「水俣病について市としてのこれまでの対応について」

元水俣市職員様

水俣市の元収入役（市幹部経験者）が、1950年代の繁栄期から「水俣病」発生・深刻化、社会の分断と行政対応の変遷、そしてコミュニティ再生と「環境モデル都市」への道のりを、一次当事者としての具体的事実と経験に基づき語った。対話は、町の内面が崩壊するほどの分断をいかに乗り越えたか、そして今なお残る文化や自然資源を軸に、持続可能で誇りうる未来像を描く必要性に収斂している。

#### 水俣の繁栄と強固なコミュニティ

水俣病が表面化する前、町はチッソを中核とする城下町として繁栄し、学校・地域コミュニティは極めて強固だった。元収入役の世代的記憶は次の特徴で構成される。

- 学校規模と人口動態の実像: 同級生が314名、同学年は8クラスほど。第一小学校・第一中学校は熊本県内でも有数のマンモス校。当時の人口は約5万人で、現在の2万4千～2万5千の倍に相当。
- 時代背景と世代感覚: 言及の多くは50年ほど前、1950年代～1960年頃の状況。世代内の連帯感が強く、家庭・地域活動（旅行、グラウンドゴルフ等）を通じた交流の厚みがあった。
- 経歴と行政実務: 元収入役は高校卒業後に水俣市役所へ入り、総務畑を中心に約20年。課長等の要職を歴任し議会対策に従事。市長は2期8年務めた。なお本人は肩書を「収入役ではなく、収入だった」と訂正している（発話上の言い回し）。

この「豊かで密な内面社会」は、後の「二つの争議」により深刻な断絶を経験することになる。

#### 水俣病の発生と社会の分断

発生から命名、認定、市民対立までの時系列と分断構造が、一次情報と周辺状況で丹念に再現される。

##### - 発見から認定までの経緯:

- 公式発見は昭和31年1月5日（最初に確認したのはチッソ付属病院の細川院長）。
- 昭和32年頃から患者が継続的に発生。熊本大学の研究が進展。
- 昭和35年頃、熊大がチッソの廃液（アセトアルデヒド由来の水銀廃液）を原因と突き止めるも、公害としての公的認定は昭和43年9月。認定まで8年を要し、その間も廃液は流され続けた。
- 当初は「奇病」と呼称され、後に「水俣病」と命名。「地名病名」が差別を助長するとの理由で名称変更運動が起こるが頓挫。

##### - 社会運動と外部流入:

- 昭和43年9月頃は三里塚（成田）、沖縄問題、全国学生闘争（東大紛争等）の「三大闘争」と重なり、革新勢力・学生らの外部介入で運動は複雑化。
- 支援者・保障関係者の内部でも対立（共産党系と社会党系など）を生み、行政への要求は分裂・激化。

##### - 二重の争議と内面社会の崩壊:

- 町を二分した「二つの争議」（水俣病問題／チッソ労組争議）が同時進行し、「争議の町」と化す。
- 吉井市長は当時を「内面社会の崩壊」と定義。コミュニティの縦横の紐帯が断たれ、家族・職場・地域の分断が生活の基層まで浸透。

#### 差別・偏見の具体相:

- 「水俣」と言えば伝染するとの偏見が小学生間にも存在し、出身地を言えず熊本市内の住所を名乗る者も。結婚・就職への影響が語られた時期もあり、今は薄らいだがゼロではないとの認識が共有された。

- 漁民は生活のために禁漁要請期にも出漁せざるを得ず、魚の大量摂取者に患者が多い事実が指摘された。一時期は「水俣の魚を食べない」実践も。

#### ・イメージの固定化とメディアの衝撃:

- ユージン・スミス『水俣』と映像資料は社会に強烈な印象を与え、水俣の記号化を加速。個人の尊厳より「病の象徴」が前景化する副作用も。

#### 行政としての苦悩と対応の変遷

「言われる側」である地方行政が、法制度や所掌限界の中で行った粘り強い対応の横層が語られる。

#### ・行政の立場・制約:

- 市は「文句を受ける側」として国・県に政策化を陳情。三役・幹部で共有し、度重なる上申を実施。

- 水俣病の政策決定は基本的に県・国の所掌。市は意見・実態を伝える役回り。公務員の政治活動の制約も背景。

- 認定は「認定審査会議」で決し、そこで初めて法的に水俣病として扱われる制度枠。

#### ・長期的積み重ねと転換点:

- 副市長（丸島）時代から解決策の積み上げがあり、岡田市長期に患者団体を組織横断で招集し、元収入役が各団体調整・会議設営を担った。

- 1992年に第1回慰霊式を創設も、患者・団体は不参加で「行政だけの慰霊式」と報道。第2回頃、吉井市長が「行政の責任」を初めて公に表明し、社会的反響（称賛と批判）が噴出。元収入役自身は当時は反対寄りの立場だったが、歴史的転換点となった。

- 吉井市長は一昨年6月に逝去。逝去前1か月に書簡が届いている。

#### ・産業・財政・メディア環境:

- チッソは国の基幹産業として保護され、県が借金で工場を埋め立てるなどの措置が実施。チッソには約1000億円規模の負債が残り、毎年返済。

- 国は水俣市に公共建物整備等の大規模な財政支援を実施。新幹線停車は地域重要性の象徴的現れと捉えられた。

- 市役所内に複数紙の支社・常駐記者が置かれるほど、全国的注目と情報発信の中枢に。議会では毎回のように水俣病が俎上に上がり、患者団体・記者が常時同席。

#### ・生活・環境対策の具体:

- 海域では仕切り網を設置し、25ppm以上の魚は埋立地に集約埋設。埋立地上は後に公園化され、造成の担当課長は現在の森山市長。所長は小松宗明（のちに市長選で吉井氏と争う）。

- 市名を冠した口に入る製品（福田農場サングリア）の販路開拓を、市長と共に東京でプロモーションするなど、逆風下での地域ブランド再生の試行もあった。

- 経営側による「飲める水」パフォーマンス逸話や、研究データの取扱いに関する言及（当時の大量調査のデータは今も慎重さを要する）など、時代の複層が垣間見える。

#### 「もやい直し」によるコミュニティ再生

「ごみ分別」を単なる環境技術でなく、断絶した人間関係の「結び直し（もやい直し）」と位置づけ直した意図が、住民の心を再びつなぎ始めた。

#### 目的と設計思想:

- もやい直し = 「やり直し・結び直し」。船の「もやい結び」に由来。分別を増やすこと自体が目的でなく、ごみステーションに会話を生み、近隣同士が顔を合わせる機会を増やすことが核心。
- 吉本哲郎の「地元学」を起点に、あえて何十分類の細分化など「外から見れば面倒」を内在化し、地域内の協働と関係回復を促した。
- 実装と市民の負担・創意:
  - 分別は全国に先駆けて導入（関東制度より先行）。当初は「燃える／燃えない」の2区分から出発し、生ごみ専用分別へ発展。生ごみ袋はトウモロコシ原料で、そのまま堆肥化可能。週2回収集。夏場に2日保管が必要となるなど、市民の実務負担は大きかったが、評判は概ね良好。
  - 導入動機は、ごみ捨て場のガスボンベ爆発による「何千万円」規模の被害事故。これが分別徹底の市民合意を喚起。
- 社会的効用と次フェーズ:
  - 長期にわたる水俣病・チッソ争議で疲弊した市民が、「もう一度見直し、みんなで頑張ろう」という共通感情を取り戻す媒介として機能。環境・健康・福祉を守る象徴として市役所前での発信も重視。
  - 今日、分別は全国標準となったが、水俣では「コミュニティ回復の道具」であった意義が強調される。

#### 所感

若い世代には、出自表明の葛藤の継承が残るとの指摘もある。これを超えるには、学びと出会い（個人と個人が名で向き合う関係）を広げる文化の力が鍵ではないか。

#### 負の遺産を越えて：水俣の新たな価値と未来への展望

重い歴史を抱えつつも、水俣には他に代えがたい文化・自然・温泉資源と、レトロな個人商店・食文化が色濃く残る「逆説的価値」がある。将来像は次の論点で形づくられる。

#### 観光・文化資源の顕在化

湯の鶴温泉など高品質な温泉群、透き通る海、昭和の喫茶・食堂、個人商店、郷土の食（いきなり団子、缶詰文化、あくまき等）。

昨今のレトロ回帰（10～20代の昭和喫茶ブーム）が追い風。大資本不在ゆえ残存した生活文化は、今や全国的に希少な「生きた文化財」であり、意識して官民によるブランディングが必要ではないか。水俣にこそ価値があることをみんなで知る機会の醸成。

#### 学びと出会いの更新:

出自を言えない痛みは、知らない（知りたくない）から来る恐れの側面がある。学ぶことで「自然に言える」ようになるという経験則が共有されるためには「学ぶこと」が高尚ではなくて垣根を低くしたものとして公共が市民と一緒に考えていかないといけないような気がした。

病や障害を「記号」でなく「名前を持つ一人」に引き戻す場（喫茶店のような日常的公共空間）や機会を広げることが、偏見を溶かし関係回復を進める近道ではないか。→若者・外部人材の受け皿づくり

一般社団法人相思社等に県外若者が関わり、有機みかんやオーガニック石鹸など、環境負荷の小さい取り組みが芽吹いている。彼らは政治運動ではなく静かな学び志向。空き家・未活用施設や廃校の利活用（例：隣町つなぎ町・赤崎小学校の活用構想）など、よそ者の新鮮な視点が起動力となりうる。若者を惹きつける「発信」と「そっとしておく距離感」のバランスが必要。

#### 産業・人口課題と現実接地

チッソ関連の雇用縮小、高齢化の進行、広域の産業再編（熊本半導体）など構造的課題が町の基底にある。だからこそ、環境に優しいまちづくりという「次のステージ」へ確かな一歩を積み重ねることが必要。

#### 都市像の再定義

「二度と繰り返さない」教訓を世界へ発信しつつ、蘇峰や淵上もうせんら文人の足跡を礎に「文化の薫り高いまち」へ。多くの市民は、補償・認定等の未解決課題を尊重しながらも、議論を一段押し上げ、未来志向の合意へ進むことを希求している。

#### 宿泊

1月20日

10時～14時

水俣病に関する調査研究フィールドワーク、歴史考証館

一般社団法人相思社

#### 『水俣病の歴史・企業責任・地域社会と救済制度の通史整理』

#### 「学生運動から水俣病裁判運動」への合流

水俣病患者運動には外からの支援者として1968年全国的な学生運動過激化とその後の脱落を背景に合流が進み、交渉・裁判・生活支援が具体化。1973年裁判勝訴で「終わりの予感」とともに次段階の拠点づくりに転換。裁判勝訴でABCランクに応じ1600～1800万円の賠償確定後、丸の内本社で83時間交渉し毎月給付（A: 179,000円、B: 96,000円、C: 72,000円）を獲得。申請増で企業負担が増大し、国は1977年に認定基準を引き上げた。

#### 「ミュージアム化と展示コンセプト（1980年代～1988年）」

患者の拠り所としてセンター構想が生まれ、全国から約3000万円が寄付され施設を建設、これが1974年開設の水俣病支援センター相思社。用地転用の困難を「病院」記載で突破。胎児性患者就労支援のキノコ栽培を約10年運営するも経費圧迫で閉鎖されるが、1980年代に伝承志向が芽生え、1988年に展示開始（考証館）。命・健康被害に加え「豊かな暮らしの剥奪」を漁具や生活資料で表現し、地域のタブー可視化に挑む。

#### 「地域社会構造と差別・タブーの形成」

地域社会は漁村と工場部で構造差が大きく「地ひろ／なぐれ」の差別的区分が存在。初期被害は魚食の多い漁村に重篤に発症し、伝染病視が差別と沈黙を促進。タブーは現在も文化受容に影響。

「企業史：電力・肥料・火薬・軍需化と権威付け」

チッソの水力発電・窒素固定による化学肥料から火薬へ展開、「平時は肥料、戦時は火薬」。昭和6年の天皇視察で権威付け。塩田専売制後の工場誘致で水俣が城下町的工場社会を形成し、海外で東洋最大級工場群を造成。敗戦で資産の85%を植民地に喪失し、GHQの財閥解体指定で再編が加速。従業員大量帰還を「社員を切らない」温情で受け入れつつ、延岡は旭化成として独立。受け入れのため約7社を設立し、積水化学・信越化学などが成長。チッソ水俣工場は戦中からプラスチック技術を開発し、戦後は塩化ビニールで約10年8割シェア。原料はカーバイド→アセチレンから石油系へ転換。好況と需要が操業停止を拒む意思決定を強化。工場内メチル化反応と排水管理不備が水銀流出の原因。段差プールによる沈殿・希釈・拡散が不知火海へ被害を広げ、通産省の指示後も水銀除去能力のない「フェイク」浄化装置で収束を偽装。1959年の猫実験で曝露→発症を確認するも、企業は箱口令と演出（社長が「浄化水」を飲む式典）で隠蔽。東大側の検体紛失で科学的確証の提示が遅延。

「遠くからの連帯が、沈黙の街を立ち上がらせた。」

新潟・阿賀野川の昭和電工による水銀排出で日本初の公害裁判が提起され、連帯が水俣の運動立ち上がりをもたせた。1968年の厚生大臣・園田稔が公害認定に動き政治的代償を受ける。チッソの「見舞い金」による永久示談は公序良俗違反で無効化。原因認定後、社長・江頭豊が謝罪し、被害者が株主となって総会で追及する手法が確立。1995年の政治解決（全員和解）では国は責任を認めず、260万円の和解金。2004年最高裁で国・県の責任を認定し救済枠組み再編、無期限手帳が申請急増で時限救済法へ転換。分社化や景気後退が制度運用に影響。

「見た目ですぐわかる患者像に引きずられるな。」

水銀はアミノ酸と誤認され胎児に集積し脳障害を引き起こす。外見で判別しにくい症状が99.9%で、慢性頭痛・感覚障害など生活機能への長期影響が大。診断・認定は疫学と感覚検査・生活機能評価の標準化が必須。

「終わったという空気が作られると、被害は見えなくなる。」

差別・中傷は媒体が変わっても持続し、行政の誤情報が偏見を増幅。病名変更論争は患者にとってのアイデンティティとスティグマの葛藤があり未解決。

## 所感

水俣病の発生・拡散・認定・救済・伝承の全過程を、地域社会の構造、企業史・技術史、公害裁判の展開、患者運動の形成と拠点化、ミュージアム化による記憶継承まで通史的にレクチャーを受けることができた。敗戦後の化学産業再編とチッソ系譜の派生企業成立、環境より経済を優先した意思決定の連鎖、差別とタブーの持続、見えにくい症状への理解を合わせ、「命・健康・暮らし」への多層的被害をその構造史とともに伝える重要性を確認できた。患者が救われることはもちろんだが、運動に焦点があたりがちなところに課題があるのかもしれない。この事件を矮小化しないためにはあらためて、これは公害であり、経済を享受する者も含め幅広い多様な当事者の視点を繋げながら皆で考え続けること、終わりのない活動が重要だと認識した。

# 領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |      |    |
|----------------|---------|---------|-------|------------|------|----|
|                |         | 代表者     | 経理責任者 | 使用者        |      |    |
| 経費項目           |         |         |       |            | 整理番号 | 64 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |      |    |

領 収 書  
 Receipt  
 領収年月日 2026-3-18 登録番号: T1120001059675  
 金 額 ¥5,170 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)  
 購入商品 JR乗車券類  
 (50089-1枚)  
 西日本旅客鉄道株式会社  
 岡山駅X A1発行 60090-02

印紙税申告納  
 付につき大淀  
 税務署承認済

領 収 書  
 Receipt  
 領収年月日 2026-3-18 登録番号: T1120001059675  
 金 額 ¥5,170 (消費税等込み) 税10%

(クレジット扱い)  
 購入商品 JR乗車券類  
 (20457-1枚)  
 西日本旅客鉄道株式会社  
 新神戸駅M K31発行 30458-02

印紙税申告納  
 付につき大淀  
 税務署承認済

|                |                   |        |           |
|----------------|-------------------|--------|-----------|
| 使 途 内 容        | 神戸市視察交通費          |        |           |
|                |                   |        |           |
| 使用者 森山 幸治      | 金 額               | 10,340 |           |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合             | 50%    | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                   |        | 円         |
| 備 考            | 岡山～新神戸往復(5170円×2) |        |           |
| 3月18日          |                   |        |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

## 懐かしい未来 森山幸治

平野コープ農園（アーバンファーム）神戸市

3月18日

### 背景・位置づけ

神戸市が推進する「アーバンファーマーミング（都市農業）」の一環として、都市公園で果樹・野菜などを育てる取り組み「エディブルパーク」の実証実験（Kobe Journal）として始まりました。モデル農園の第三号としてオープン（Kobe Journal）しています。

### 施設の概要

場所は「平野展望公園」内の国道側で、施設は以下の3エリアで構成されています

コミュニティ広場

コミュニティ農園

学びの広場（会員登録制）（Kobe Journal）

栽培される果樹は、ユズなどの柑橘類・いちじく・プラムなど（Kobe Journal）が中心。

### 利用方法

農園の中には、誰でも自由に楽しめる「コミュニティ広場」と、農家の指導を受けながら栽培・収穫を楽しめる「学びの広場」があります。「学びの広場」は先着順の会員登録制（Kobe Journal）となっています。神戸市ではまちなかの公園・空地・建物の屋上等で農に触れる「アーバンファーマーミング」活動が広がっており（City of Kobe）、平野コープ農園はその代表的な事例の一つです。

### 平野コープ農園（アーバンファーム）について

神戸市兵庫区にある「平野展望公園」内に設けられた、アーバンファーム『平野コープ農園』（Kobe Journal）です。

### 背景・位置づけ

神戸市が推進する「アーバンファーマーミング（都市農業）」の一環として、都市公園で果樹・野菜などを育てる取り組み「エディブルパーク」の実証実験として始まりました。モデル農園の第三号としてオープンしています。

### 施設の概要

場所は「平野展望公園」内の国道側で、施設は以下の3エリアで構成されています：

コミュニティ広場

コミュニティ農園

学びの広場（会員登録制）

栽培される果樹は、ユズなどの柑橘類・いちじく・プラムなど（Kobe Journal）が中心です。

### 利用方法

農園の中には、誰でも自由に楽しめる「コミュニティ広場」と、農家の指導を受けながら栽培・収穫を楽しめる「学びの広場」\*\*があります。「学びの広場」は先着順の会員登録制 となっています。

まち全体で「食べること、育てること」に対する市民の関心を高めて、公園で食べられる野菜等を育てる取り組みを視察しました。と、いうのも、地元の南方子ども園の園長先生から子どもたちに畑の体験をさせたいのだけど園庭は狭い…近くにある公園の隅のほうでよいので利用出来ませんか？という相談がありました。全国的には少しずつ取り組みがはじまっていて、おそらく神戸市はその先進地だと思います。

中央学区、いわゆる中心市街地の活性化についてこれまでの時代に主流だった物の売り買いに加えて、地域のコミュニティ力、顔の見える関係性の再構築をどうしたらよいかと。パークマネジメントとして、フリーマーケットやマルシェが誰でも出来るようになってきましたが、次は食を通して！と思い公園で子どもたちと食堂を開催していますが、マチナカに農業を「土に親しむ」です。これは世代人種を越えていコミュニティをつくる最もな手段だと思います。マチナカに農園(コンポストなど有機的な)をこれから増やしていくべきだと考えていました。



# 領収書等添付用紙

| 代表者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  | 経理責任者          |  | 使用者     |  | 整理番号      |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------|--|---------|--|-----------|--|
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  |                |  |         |  | 65        |  |
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  | 2 研修費          |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費     |  |
| 5 要請・陳情活動費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  | 6 会議費          |  | 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費   |  |
| 9 人件費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |  | 10 事務所費        |  |         |  |           |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                |  |         |  |           |  |
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>Enejet</b></p> <p>納品書(領収書)</p> <p>2025年04月11日 19:05</p> <p>売上<br/>VISA カード 3447 様<br/>トラン XXXXXXXXXX7960<br/>提携カード<br/>車両番号<br/>0026-00<br/>レギュラー<br/>5.50L<br/>P-21<br/>美卓番</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>合計<br/>¥1,000<br/>(消費税10%対象<br/>内消費税等<br/>¥91)</p> <p>クレジット支払<br/>A000000031010<br/>VISA CREDIT<br/>有効期限: XX/XX/NC IC<br/>支払方法:一括払い<br/>承認番号: 0197592<br/>電話: 086-281-8300<br/>FAX: 086-281-8309<br/>E-MAIL: enejet@enejet.co.jp<br/>〒750-0001 岡山県岡山市南区<br/>038セルブ筑島</p> </div> </div> |  |                |  |         |  |           |  |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |  | ガソリン代          |  |         |  |           |  |
| 使用者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  | 川上 智美          |  | 金 額     |  | 1,000     |  |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  | 按分の場合          |  | 50%     |  | 33% ( ) % |  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | 按分による政務活動費の支出額 |  | 500 円   |  |           |  |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  |                |  |         |  |           |  |

4月11日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |      |    |
|----------------|---------|---------|-------|------------|------|----|
|                |         | 代表者     | 経理責任者 | 使用者        |      |    |
|                |         |         |       |            |      |    |
| 経費項目           |         |         |       |            | 整理番号 | 66 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |      |    |

納品書(領収書)  
2025年04月15日 12:57

売上  
VISA カード カイウ 様  
トナリ XXXXXXXXXX7980  
提携カード  
車両番号  
2100-00  
セルフガソリン  
35.38L P-04  
180円 ¥6,368  
(7%カード割引 ¥5円 -¥176)  
値引後単価 (175円) ¥6,192  
合計 ¥6,192  
(消費税10%対象 ¥5,192  
内消費税等 ¥583)  
クレジット支払  
A0000000031010  
VISAREDIT  
有効期限: XX/XX NC IC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0740386  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
楽天カード: XXXXXXXXXX3418  
取引ID: 12504150380471720782  
取引日時: 2025/04/15 12:57:07  
楽天カード: 基本P  
特別P  
今回計  
利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員資格  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rekuten.co.jpにて  
ご確認ください。  
現金で決済した場合の領収書は別途発行いたします。  
別紙領収書の発行の際は別紙を提出願います。  
ご請求、ご請求、  
別紙領収書は、地方消費税がきかれております。

(株) 岡崎エネシス  
セルフ妹尾SS  
岡山県 岡山市 南区妹尾2602  
TEL: 086-281-2233 SS-033047  
登録番号: T9260001007092  
ラートNo 4126-02 デー-066801-6305  
久通番17-84712  
005妹尾SS  
2025/04/15

|                |                 |         |           |
|----------------|-----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        |                 | ガソリン代   |           |
|                |                 |         |           |
| 使用者 川上 智美      |                 | 金 額     | 6,192     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合           | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                 | 3,096 円 |           |
| 備 考            | アプリクーポン値引176円除く |         |           |
| 4月15日          |                 |         |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|                |  |         |  |         |  |       |  |            |  |
|----------------|--|---------|--|---------|--|-------|--|------------|--|
| 代表者            |  | 経理責任者   |  | 使用者     |  | 整理番号  |  | 67         |  |
| ① 調査研究費        |  | 2 研修費   |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費 |  | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費          |  | 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費 |  | 9 人件費 |  | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |  |         |  |         |  |       |  |            |  |

納品書(領収書)  
2025年05月02日 21:14

売上  
VISA カード 様  
トータ XXXXXXXXXX7980  
提携カード  
車両番号  
2100-00  
セルガガソリン P-01  
37.4L  
¥6,734  
(180円)  
QRクーポン値引 3円  
-¥112  
値引後単価 (177円)  
¥6,622  
合計  
¥6,622  
(消費税10%対象)  
内消費税等  
¥602)

クレジット支払  
A0000000031010  
VISA CREDIT  
有効期限: XX/XX NC IC  
支払方法:一括払い  
承認番号: 0626816  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
楽天カード: XXXXXXXXXX1046  
取引ID: 12505020330471721344  
取引日時: 2025/05/02 21:14:03  
楽天カード: 基本P  
特別P  
今回計

利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、全国店舗  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。

※本領収書の発行は、領収書に記載の金額に基づいて行われます。  
領収書記載の金額は、領収書の発行時点の金額に基づいて  
記載いたします。  
領収書には、必ず領収書が添付されています。

(株) 両備エネシス  
セルガ妹尾SS  
岡山県 岡山市 南区妹尾2602  
TEL: 086-281-2233 SS-033047  
登録番号: T9260001007092  
カードNo 3458-01 デビットカード0048-0052  
通番17-88478  
005妹尾SS 2025/05/02

|                |                |         |           |
|----------------|----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        |                | ガソリン代   |           |
| 使用者 川上 智美      |                | 金 額     | 6,622     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合          | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                | 3,311 円 |           |
| 備 考            | QRクーポン値引112円除く |         |           |

5月2日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |      |    |
|----------------|---------|---------|-------|------------|------|----|
|                |         | 代表者     | 経理責任者 | 使用者        |      |    |
|                |         |         |       |            |      |    |
| 経費項目           |         |         |       |            | 整理番号 | 68 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |      |    |

納品書(領収書)  
2025年05月18日 11:05

売上  
VISA カード 様  
トラン XXXXXXXXXXXX7960  
提携カード  
車両番号  
0026-00  
レギュラー  
35.08L  
P-18  
\*  
¥6,314  
-¥105)  
¥6,209  
¥6,209  
¥564)  
¥6,209  
180円  
3円  
177円  
消費税10%対象  
内消費税等  
クレジット支払  
A0000000031010  
VISA CREDIT  
有効期限: XX/XX NC IC  
支払方法:一括払い  
承認番号: 0276104  
ENEOS 公式カード: 0006230454  
楽天カード: XXXXXXXXXXXX3674  
取引ID: 12505183726281729525  
取引日時: 2025/05/18 11:05:05  
楽天ポイント: 基本P  
特別P  
今回計  
利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日後に反映されます。また、会員資格等の理由で、楽天ポイントが加算されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにてご確認ください。  
※現金でも買取り可能な加盟店にのみ現金は加盟店を請求書にてご確認ください。  
※領収書には、地方自治体が必要とされています。

ENEOS モビリア 中国  
DDセルフ加油站  
岡山県 岡山市 南区  
箕島 850-1  
TEL: 086-281-8300 SS-372628  
登録番号: T4010001140063  
カードNo 6203-06  
カードNo1565-1569  
外通番17-49775  
038セルフ箕島

2025/05/18

|                |                |         |           |
|----------------|----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        | ガソリン代          |         |           |
|                |                |         |           |
| 使用者 川上 智美      |                | 金 額     | 6,209     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合          | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                | 3,104 円 |           |
| 備 考            | QRクーポン値引105円除く |         |           |
| 5月18日          |                |         |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること



## 領收書等添付用紙

|                |         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |    |
|----------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------|----|
|                |         | 代表者                                                                               | 経理責任者                                                                             | 使用者                                                                               |      |    |
| 経費項目           |         |  |  |  | 整理番号 | 70 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費                                                                             | 4 広聴費                                                                             | 5 要請・陳情活動費                                                                        |      |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費                                                                           | 9 人件費                                                                             | 10 事務所費                                                                           |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |    |

|                |       |                                                                                     |                      |
|----------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 使 途 内 容        |       | ガソリン代                                                                               |                      |
| 使用者            | 川上 智美 | 金 額                                                                                 | 3,000                |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合 | <span style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">50%</span> | 33%      (       ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |       |                                                                                     | 1,500 円              |
| 備 考            |       |                                                                                     |                      |

# ENEOS

納品書(領書)  
2025年06月22日 14:20

**売上**  
VISA/MasterCard カード様  
トランザクション番号 XXXXXXXXXX7960  
M-EnKey (一般財源用) 乗車番  
車両番号 0028-00  
レギュラー S P08  
数量 18.41L \*  
単価 163円 ¥3,000  
(内消費税 53.80円 ¥990)

---

**合計**                    ¥3,000  
(消費税10%対象)     ¥3,000  
内消費税等             ¥273)  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX NC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0101842  
ENEOS 公式アプリID: 0008230464  
EIN iEnKey ID : 50250068063268002

※当店で決済された場合は領収書に記入させていただきます。  
消費税率表示のみ、税額は消費税率変動により変更される場合があります。

消費税率は、地方消費税率が適用されています。

ENEOSウイング中国支店  
岡山UTS  
岡山県 岡山市 中区  
倉庫 9-340-19  
TEL: 086-274-8051 SS-800216  
登録番号: T6180001016088  
カードNo 4064-03  
デビット0885-0888  
加通番17-07627  
099EWSS

2025/06/22

6月22日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|         |  |                |  |       |  |
|---------|--|----------------|--|-------|--|
| 代表者     |  | 経理責任者          |  | 使用者   |  |
|         |  |                |  |       |  |
| 経費項目    |  | 整理番号           |  |       |  |
| ① 調査研究費 |  | 2 研修費          |  | 3 広報費 |  |
| 4 広聴費   |  | 5 要請・陳情活動費     |  | 6 会議費 |  |
| 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費        |  | 9 人件費 |  |
| 10 事務所費 |  | 領収書・その他証拠書類添付欄 |  |       |  |

納品書(領収書)  
2025年07月02日 17:09

売上  
VISA/MASTERカード 明細 横  
トータル XXXXXXXXXX/760  
M-Enejet (一般提携)  
車両番号  
0026-00  
レジスタ  
36,821  
P-03  
\*  
¥6,259  
-¥110  
¥6,149  
\*  
¥6,149  
\*  
¥559

170円  
(ア)9%引  
引後単価  
合計  
(消費税10%対象  
内消費税等  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX/NC  
支払方法:一括払い  
承認番号: C813505  
ENEOS 公式ID: 0006230454  
M-Enejet ID: 5025066053268002  
楽天ポイント: XXXXXXXXXX1376  
取引ID: 12507023726281731586  
取引日時: 2025/07/02 17:09:21  
楽天ポイント: 基本P  
特別P  
今回計

利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員資格  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。

利用可能ポイントは、利用可能期間内、かつ、利用可能額を超過しない範囲で、利用可能となります。

ENEOS モビリア中国  
Dセラルフ筑島店  
岡山県 岡山市 南区  
筑島850-1  
TEL: 086-281-8300 SS-372628  
登録番号: T4010001140553  
カードNo. 7108-01  
カード番号: 0020-8024  
通番: 17-63812

2025/07/02

|                |                 |         |           |
|----------------|-----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        |                 | ガソリン代   |           |
| 使用者 川上 智美      |                 | 金 額     | 6,149     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合           | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                 | 3,074 円 |           |
| 備 考            | アプリクーポン値引110円除く |         |           |
| 7月2日           |                 |         |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |      |    |
|----------------|---------|---------|-------|------------|------|----|
|                |         | 代表者     | 経理責任者 | 使用者        |      |    |
|                |         |         |       |            | 整理番号 | 72 |
| 経費項目           |         |         |       |            |      |    |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |      |    |

納品書(領収書)

2025年07月12日 12:35

売上  
VISA/Masterカード 4477 横  
トク XXXXXXXXXX7950  
M-EneKey (一般提携)  
車両番号 実車番  
0026-00  
レギュラー  
P-03  
36.25L  
165円  
3円  
¥5,981  
-¥108)  
¥5,873  
¥5,873  
¥5,873  
¥534)

合計  
消費税10%対象  
内消費税等  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX NC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0024230  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
M-EneKeyID: 5025066053268002  
楽天カード: XXXXXXXXXX0115  
取引ID: 12507123726281732103  
取引日時: 2025/07/12 12:35:51  
楽天カード: 基本P  
特別P  
今回計

利用ポイント  
利用可能ポイントは2~3日  
本日付与されます。また、会員資格  
後に反映されます。また、会員資格  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。

※領収書は、地方自治体から提供されています。  
※領収書は、地方自治体から提供されています。

ENEOS モビリア中国  
DDセルフサービス店  
岡山県 岡山市 南区  
築島850-1  
TEL: 086-281-8300 SS-372628  
登録番号: T4010001140063  
カートNo 5673-01  
デ-9No0305-0309  
外通番17-67429  
038セルフサービス  
2025/07/12

|                |                 |     |           |
|----------------|-----------------|-----|-----------|
| 使 途 内 容        | ガソリン代           |     |           |
| 使用者            | 川上 智美           | 金 額 | 5,873     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合           | 50% | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                 |     | 2,936 円   |
| 備 考            | アプリクーポン値引108円除く |     |           |
| 7月12日          |                 |     |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること



# SOZEN

納品書(領書)  
2023年01月19日 09:54

売上  
VISA/MASTERカード 加工 様  
トータル XXXXXXXXXX7960  
MasterKey(一般提供)  
単月番号 実車番  
2100-00  
セルフガソリン P-07  
27,531 \*  
164円  
(アプライメント) 5円  
使用後単価 (169円)  
合計  
(消費税10%対象)  
内消費税等  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX NC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0395791  
ENDS 公式アプリID: 0006230454  
E\*11EneKeyID: 5025666053268002  
楽天\* イトカード: XXXXXXXXXX6425  
取引ID: 12507190330471723763  
取引日時: 2025/07/19 09:54:23  
楽天\* イト: 基本P  
特別IP  
今回計  
利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日後に反映されます。また、会員資格等の理由で、楽天ポイントが加算されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにてご確認ください。  
※当店の利用の際は加盟店にさえして頂き、  
加盟店の規約に従い、加盟店が加盟店に  
ご協力をお願いします。  
(株) 西鐵エネシス  
セシル姉妹SS  
岡山県 岡山市 南区妹尾2602  
TEL:086-261-2233 SS-033047  
登録番号: T9260001007092  
クレジットNo 2091-03 〽-外No0326-0330  
外番17-04537  
005妹尾SS  
2025/07/19

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |      |  |    |  |
|----------------|---------|---------|-------|------------|------|--|----|--|
|                |         | 代表者     | 経理責任者 | 使用者        | 整理番号 |  | 74 |  |
| 経費項目           |         |         |       |            |      |  |    |  |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |      |  |    |  |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |  |    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |      |  |    |  |

納品書(領収書)  
2023年08月04日 17:19

売上  
VISA/MasterCard 4447 様  
トク XXXXXXXXXXXX7960  
M-EnKey (一般関係)  
車両番号 実車番  
0026-00  
レギュラー  
P-13  
18.07L

合計  
消費税10%対象  
内消費税等  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX NC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0315995  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
EneKey ID: 5025066053268002  
楽天ポイント: XXXXXXXXXXXX7823  
取引ID: 12508041016041741364  
取引日時: 2025/08/04 17:19:44  
楽天ポイント: 基本P  
特別P  
今回計  
利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員登録  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。

明細は、楽天ポイント明細書(楽天ポイント)にてご確認ください。  
明細書は、楽天ポイント明細書(楽天ポイント)にてご確認ください。  
明細書は、楽天ポイント明細書(楽天ポイント)にてご確認ください。

ENEOS モビリア 中国  
D.D.セルフ 藤田店  
岡山県 岡山市 南区  
藤田 1670-1  
TEL: 086-296-0554 SS-101604  
登録番号: 14010001140063  
シートNo. 5167-05  
ターボ137-1141  
外通番17-36266  
993セルフ 藤田

2025/08/04

|                |       |           |           |
|----------------|-------|-----------|-----------|
| 使 途 内 容        |       | ガソリン代     |           |
| 使用者 川上 智美      |       | 金 額       | 3,000 /   |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合 | 50%       | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |       | 1,500 円 / |           |
| 備 考            |       |           |           |
| 8月4日           |       |           |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                |  |         |  |         |  |       |  |            |  |
|----------------|--|---------|--|---------|--|-------|--|------------|--|
| 代表者            |  | 経理責任者   |  | 使用者     |  | 整理番号  |  | 75         |  |
| ① 調査研究費        |  | 2 研修費   |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費 |  | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費          |  | 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費 |  | 9 人件費 |  | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |  |         |  |         |  |       |  |            |  |

ENEOS

納品書(領収書)

2025年08月20日 17:28

売上  
VISA/MASTERカード 442 康  
トク XXXXXXXXXX7960  
M-EnetKey (一般提携)  
真草番  
7920-00  
レギュラー (セルフ) P-05  
11.98L

合計  
消費税10%対象  
内消費税等  
¥2,000  
¥2,000  
¥182)

クレジット支払  
有効期限: XX/XX NC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0198922

ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
M-EnetKey ID: 5025066053268002  
楽天カード: XXXXXXXXXX1484  
取引ID: 12508208000221738443  
取引日時: 2025/08/20 17:28:33

楽天ポイント:  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員登録  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。

詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。

現金でお支払いの場合は領収書は控えとして頂きます。

※領収書は発行日より3ヶ月以内の期間でしか有効です。

※領収書は発行日より3ヶ月以内の期間でしか有効です。

※領収書は発行日より3ヶ月以内の期間でしか有効です。

株式会社 エルジョ  
スーパーセルフ岡山天瀬店  
岡山県 岡山市 北区天瀬3-9  
TEL:086-225-0351 SS-800022  
登録番号: T1260001022339  
カードNo 2901-02 デーNo3373-3377  
外通番17-36714

2025/08/20

|                |       |           |           |
|----------------|-------|-----------|-----------|
| 使 途 内 容        |       | ガソリン代 /   |           |
| 使用者 川上 智美      |       | 金 額       | 2,000 /   |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合 | 50%       | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |       | 1,000 円 / |           |
| 備 考            |       |           |           |
| 8月20日          |       |           |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |  |
|----------------|---------|---------|-------|------------|--|
| 代表者            |         | 経理責任者   |       | 使用者        |  |
|                |         |         |       |            |  |
| 経費項目           |         | 整理番号    |       |            |  |
|                |         | 76      |       |            |  |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |  |

納品書(領収書)

2025年08月24日 22:39

売上

VISA/MasterCard 4442 様

トラン XXXXXXXXXX7860

M-EneKey(一般提携)

実業審

車庫番号

0026-00

レギュラー

35,636

P-15

¥5,842

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

¥5,736

使用者 川上 智美

金額

5,736

按分による支出の場合

按分の場合

50%

33%

( )

%

按分による政務活動費の支出額

2,868 円

備

考

アプリクーポン値引106円除く

8月24日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

ENEOS

領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |    |
|----------------|---------|---------|-------|------------|----|
| 代表者            |         | 経理責任者   |       | 使用者        |    |
|                |         |         |       |            |    |
| 経費項目           |         |         |       | 整理番号       | 77 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |    |

納品書(領収書)  
2026年09月21日 13:34

売上  
VISA/MasterCard カイノ様  
トータル XXXXXXXXXX7980  
M-Enkey(一般社用)  
取引番号 2100-00  
セルフガソリン  
36.24L P-04  
\*5,843  
- \*181  
\*5,762  
\*5,762  
\*5,762  
\*624)

アプリクーポン値引 181円  
値引後金額 168円  
消費税  
(消費税10%対象)  
内消費税額  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX/NC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0634381  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
E!-EnkeyID: 502508653288002  
楽天カード: XXXXXXXXX9748  
取引ID: 12609210330471728080  
取引日時: 2026/09/21 13:34:33  
楽天カード: 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員資格  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。

領収書の発行は領収書に控えを添付し、  
領収書控えの控えは領収書を印刷して  
ご提出ください。  
領収書は、領収書控えが添付されています。

(株) 西武エネシス  
セルフガソリンSS  
岡山県 岡山市 南区妹尾2602  
TEL: 086-281-2283 SS-033047  
登録番号: 1928001007092  
E!-No 4927-02 デー-ホ66424-8428  
E!-No 17-18156  
066妹尾SS  
2026/09/21

|                |                 |         |           |
|----------------|-----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        | ガソリン代           |         |           |
| 使用者            | 川上 智美           | 金 額     | 5,762     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合           | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                 | 2,881 円 |           |
| 備 考            | アプリクーポン値引181円除く |         |           |
| 9月21日          |                 |         |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

ENEOS

領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |  |
|----------------|---------|---------|-------|------------|--|
| 代表者            |         | 経理責任者   |       | 使用者        |  |
|                |         |         |       |            |  |
| 経費項目           |         | 整理番号    |       | 78         |  |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |  |

納品書(領収書)  
2025年10月03日 20:51

西上  
VISA/MasterCard カイロ 様  
トウク XXXXXXXXXX7990  
U-Key (一般利用) 実業  
2100-00  
セルフガソリン P-04  
34.78L \*  
(ア) リーディング 184円 \*6,703  
値引後 169円 - ¥173  
合計 \*5,530  
消費税10% 553円 \*5,530  
内消費税等 \*503  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX/NC  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0302817  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
EID: 415keyid: 5025066063288002  
楽天カード: XXXXXXXXXX6895  
取引ID: 1261003030471726435  
取引日時: 2025/10/03 20:51:31  
楽天カード: 基本P  
特別P  
今回計  
利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員資格  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。  
※領収書の発行は領収書に記載の金額を  
示すため、消費税は別添付の領収書にて  
ご領収いたします。  
※領収書は、地方自治体が発行しています。

(株) 商標エネシス  
セルフ妹屋SS  
岡山県 岡山市 南区妹屋2602  
TEL: 098-281-2233 SS-033047  
登録番号: T9260001007092  
J-Store 1990-02 〒-961242-1245  
961242-1245  
005妹屋SS  
2025/10/03

|                |                 |         |           |
|----------------|-----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        | ガソリン代           |         |           |
| 使用者            | 川上 智美           | 金 額     | 5,530     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合           | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                 | 2,765 円 |           |
| 備 考            | アプリクーポン値引173円除く |         |           |

10月3日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                |         |         |         |       |            |    |
|----------------|---------|---------|---------|-------|------------|----|
|                |         | 代表者     | 経理責任者   | 使用者   |            |    |
|                |         |         |         |       | 整理番号       | 79 |
| 経費項目           | ① 調査研究費 | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |    |
|                | 6 会議費   | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |         |       |            |    |

納品書(領収書)  
2025年10月22日 19:53

売上  
VISA/Masterカード カイノ様  
トータル XXXXXXXXXX7980  
M-EnKey (一般口座)  
振込番号 88-033047  
2100-00  
セラルファガソリン  
35.42L P-10  
\* ¥5,989  
(188円) \* ¥177  
\* ¥5,809  
\* ¥5,809  
\* ¥5,809  
\* ¥528)

消費税率 10% 対象  
内消費税額  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX/NC  
支払方法: 一括払い  
振込番号: 0747204  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
EN-EnKeyID: 5026069059288002  
楽天カード: XXXXXXXXXX48316  
取引ID: 12510220330471727043  
取引日時: 2025/10/22 19:53:53  
楽天カード: 楽天P  
特別P  
今回計  
利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員資格  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。  
※本領収書は、領収書として有効です。  
領収書は、領収書の発行日から1年以内  
に限り、領収書の発行元にて  
領収書の発行元にて  
領収書の発行元にて

(株) 阿部エネシス  
セラルファガソリン  
岡山県 岡山市 南区妹尾2602  
TEL: 086-281-2233 SS-033047  
振込番号: T928001007092  
サイトNo 1382-04 〒-No4733-4743  
外通番 17-26558  
003妹尾SS  
2025/10/22

|            |                 |     |           |
|------------|-----------------|-----|-----------|
| 使 途 内 容    | ガソリン代           |     |           |
| 使用者        | 川上 智美           | 金 額 | 5,809     |
| 按分による支出の場合 | 按分の場合           | 50% | 33% ( ) % |
|            | 按分による政務活動費の支出額  |     | 2,904 円   |
| 備 考        | アプリクーポン値引177円除く |     |           |
| 10月22日     |                 |     |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること





ENEOS

領収書等添付用紙

|         |  |                |  |       |  |
|---------|--|----------------|--|-------|--|
| 代表者     |  | 経理責任者          |  | 使用者   |  |
|         |  |                |  |       |  |
| 経費項目    |  | 整理番号           |  |       |  |
| ① 調査研究費 |  | 2 研修費          |  | 3 広報費 |  |
| 4 広聴費   |  | 5 要請・陳情活動費     |  | 6 会議費 |  |
| 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費        |  | 9 人件費 |  |
| 10 事務所費 |  | 領収書・その他証拠書類添付欄 |  |       |  |

納品書(領収書)

2025年11月30日 17:50

売上

VISA/MasterCard カイウ様

カード No. XXXXXXXXXXXX1980

U-ENEKey (一般利用)

電話番号 実店舗

2100-00

セルフガソリン P-10

35.91L

\* ¥5,637

- ¥179

¥5,458

合計 ¥5,458

(消費税10%対象)

内消費税等 ¥496

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC

支払方法:一括払い

承認番号: 0257387

ENEOS 公式アプリID: 0008230454

U-ENEKeyID: 5026066063268002

楽天カード: XXXXXXXXXXXX6126

取引ID: 12511300330471728350

取引日時: 2025/11/30 17:50:41

楽天カード: 基本P

特別P

今回計

利用ポイント

利用可能ポイント

本日付与されたポイントは2~3日

後に反映されます。また、会員資格

等の理由で、楽天ポイントが加算

されないことがあります。

詳細はpoint.rakuten.co.jpにて

ご確認ください。

※本日は買上げの場合は領収書にのみ記載されます。

別添付領収書の発行は、領収書の発行履歴にて

ご確認ください。

※領収書は、領収書の発行履歴にて

ご確認ください。

(株) 面商エネクス

セルフ妹尾SS

岡山県 岡山市 南区妹尾2602

TEL: 086-281-2233 SS-033047

登録番号: 19260001007092

カード No. 7961-04 デビット 4453-4457

カード No. 7961-04 デビット 4453-4457

カード No. 7961-04 デビット 4453-4457

カード No. 7961-04 デビット 4453-4457

カード No. 7961-04 デビット 4453-4457

カード No. 7961-04 デビット 4453-4457

|                |                 |         |           |
|----------------|-----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        |                 | ガソリン代   |           |
| 使用者 川上 智美      |                 | 金 額     | 5,458     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合           | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                 | 2,729 円 |           |
| 備 考            | アプリクーポン値引179円除く |         |           |
| 11月30日         |                 |         |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

領収書等添付用紙

|                |         | 代表者                                                                               | 経理責任者                                                                             | 使用者                                                                               |            |    |
|----------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------|----|
| 経費項目           |         |  |  |  | 整理番号       | 82 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費                                                                             |                                                                                   | 4 広聴費                                                                             | 5 要請・陳情活動費 |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費                                                                           |                                                                                   | 9 人件費                                                                             | 10 事務所費    |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |            |    |

納品書(領収書)  
2025年01月10日 19:07

売上  
VISA/MasterCard 払い 様  
トカ XXXXXXXXXXXX7980  
# EneKey(一般決済)  
カード番号 2100-00  
セルフガソリン  
36.40L  
P-10  
\* ¥6,633  
(152円) ¥6,633  
(アプリ・値引) 6円  
\* ¥182  
番号後半値 (147円) ¥6,351  
合計 ¥6,351  
(消費税10%対象) ¥6,351  
内消費税 ¥486  
クレジット支払  
有効期限: XX/XX NC  
支払方法: 一括払い  
家族番号: 0818468  
ENEOS 公式アプリID: 0008230454  
Ei\* EneKeyID: 502508053268002  
楽天カード: XXXXXXXXXXXX1098  
取引ID: 12601100330471729793  
取引日時: 2025/01/10 19:07:34  
楽天カード: 基本P  
特別P  
今回計

利用ポイント  
利用可能ポイント  
本日付与されたポイントは2~3日  
後に反映されます。また、金額異  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。  
※本領収書の発行は領収書にのみ記載していただき、  
領収書表示のURL(https://point.rakuten.co.jp)にて  
ご確認ください。  
※領収書には、領収書番号が記載されています。

(株) 岡崎エネシス  
セルフガソリンSS  
岡山県 岡山市 南区城島2602  
TEL:086-281-2233 SS-033047  
登録番号: 19250001007092  
カードNo 2105-04 7-790406-0409  
外通番17-42755  
005城島SS  
2025/01/10

|                |                 |         |           |
|----------------|-----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        |                 | ガソリン代   |           |
| 使用者 川上 智美      |                 | 金 額     | 5,351     |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合           | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                 | 2,675 円 |           |
| 備 考            | アプリクーポン値引182円除く |         |           |

1月10日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|         |       |         |                |            |       |         |
|---------|-------|---------|----------------|------------|-------|---------|
| 経費項目    |       | 代表者     | 経理責任者          | 使用者        | 整理番号  | 83      |
| ① 調査研究費 | 2 研修費 | 3 広報費   | 4 広聴費          | 5 要請・陳情活動費 | 6 会議費 | 7 資料作成費 |
| 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費 | 領収書・その他証拠書類添付欄 |            |       |         |

# ENEOS

納品書(領収書)

2026年01月27日 20:51

売上  
VISA/MUSTERカード 対応 様  
トク XXXXXXXXXXXX7960  
M-EnKey(一般提携)  
車両番号 英単語  
7920-00  
レギュラー (セルフ) P-11  
25.92L  
合計  
(152円) ¥3,940  
消費税10%対象  
内消費税等 ¥358

クレジット支払  
有効期限: XX/XX/XX  
支払方法: 一括払い  
承認番号: 0732167  
ENEOS 公式アプリID: 0006230454  
EneKey ID: 5025066053268002  
EneKey ID: XXXXXXXXXX9227  
取引CD: 12601278000221746337  
取引日時: 2026/01/27 20:51:54  
楽天ポイント:  
利用可能ポイントは2~3日  
後に反映されます。また、会員資格  
等の理由で、楽天ポイントが加算  
されないことがあります。  
詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
ご確認ください。

現金でも買い付けの場合は領収書にのみ記載してください。  
領収書は領収書の発行後には領収書を添付してください。  
領収書には、地方自治体が発行されています。

株式会社 エルジオ  
スーパーセルフ岡山天瀬店  
岡山県 岡山市 北区天瀬3-9  
TEL: 086-225-0351 SS-800022  
登録番号: T1260001022339  
サイトNo 7754-04 デー-9442-9446  
外通番17-71650  
2026/01/27

|                |       |     |           |
|----------------|-------|-----|-----------|
| 使 途 内 容        | ガソリン代 |     |           |
| 使用者            | 川上 智美 | 金 額 | 3,940 /   |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合 | 50% | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |       |     | 1,970 円   |
| 備 考            |       |     |           |

1月27日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

| 経費項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                 | 代表者     | 経理責任者 | 使用者        | 整理番号 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|---------|-------|------------|------|
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 2 研修費                                           | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 | 84   |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 7 資料作成費                                         | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |      |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                 |         |       |            |      |
| <p>納品書（領収書）</p> <p>はらだエネルギー株式会社<br/>           ニューセのおおSS<br/>           岡山市南区坪島1266-2<br/>           TEL: 086-282-3381<br/>           登録番号: T1260001005467</p> <p>2025/02/04 (水) 15:03 2025/02/05 様</p> <p>V/M/ル-7<br/>           XXXXXXXXXX7960 45200<br/>           売上 一般クレジット</p> <p>4941 000120 ¥3000<br/>           レギュラーガソリン L-5 N-13<br/>           20.14L 8149</p> <p>合計 ¥3,000<br/>           (内消費税 ¥273)<br/>           (内税10%対象 ¥3000)<br/>           (内税10%消費税 ¥273)</p> <p>承認No. 0890432<br/>           支払方法 一括<br/>           取組一回 OK<br/>           端末処理番号 19012<br/>           端末識別番号 7734810100720 IC<br/>           ARCCO ATC0134 VISA CREDIT<br/>           01 A0000000031010</p> <p>※本書保管上のお取り扱い<br/>           財布・手帳等にはさんで保管頂く場<br/>           合は、印刷面を内側に折り保管をお<br/>           願い致します。</p> <p>No. 0869 担当: ニューセの 01</p> |                                                 |         |       |            |      |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                 | ガソリン代   |       |            |      |
| 使用者 川上 智美                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                 | 金 額     |       | 3,000 /    |      |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 按分の場合 50% 33% ( ) %<br>按分による政務活動費の支出額 1,500 円 / |         |       |            |      |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                 |         |       |            |      |

2月4日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

## 領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |    |
|----------------|---------|---------|-------|------------|----|
| 代表者            |         | 経理責任者   |       | 使用者        |    |
|                |         |         |       |            |    |
| 経費項目           |         |         |       | 整理番号       | 85 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |    |

## 納品書(領収書)

2026年02月08日 16:11

売上

VISA/MasterCard カイイ 様  
 トーク XXXXXXXXXX7960  
 M-EnKey (一般個人用)  
 車両番号 実車番  
 2100-00

セルフガソリン P-10  
 32.59L

(146円)  
 (ア)リ・カ・の値引 3円  
 値引後単価 143円  
 合計  
 (消費税10%対象)  
 内消費税等  
 クレジット支払  
 有効期限: XX/XX/NC  
 支払方法: 一括払い  
 承認番号: 0712972

ENEOS 公式アプリID: 0005230454  
 EID: YMEKeyID: 5025058053268002  
 楽天カード: XXXXXXXXXX6710  
 取引ID: 12602090330471730818  
 取引日時: 2026/02/09 16:11:19  
 楽天ポイント: 基本P  
 特別P  
 今回計

利用ポイント  
 利用可能ポイント  
 本日付与されたポイントは2~3日  
 後に反映されます。また、会員資格  
 解除の理由で、楽天ポイントが加算  
 されないことがあります。

詳細はpoint.rakuten.co.jpにて  
 ご確認下さい。

価格で表示の金額は税込価格として表示され、  
 消費税別表示の金額は別途請求書にて表示されます。

消費税は、別途請求書にて表示されます。

(株) 両備エネシス

セルフレースSS

岡山県 岡山市 南区妹尾2602

TEL: 086-281-2238 SS-033047

登録番号: T9280001007092

レシートNo 6322-04

カネ通番 17-49502

005妹尾SS

2026/02/09

|                |                |         |           |
|----------------|----------------|---------|-----------|
| 使 途 内 容        | ガソリン代          |         |           |
| 使用者 川上 智美      | 金 額            | 4,660   |           |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合          | 50%     | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |                | 2,330 円 |           |
| 備 考            | アプリクーポン割引97円除く |         |           |
| 2月9日           |                |         |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、  
 領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# Erjet

納品書(領收書)

電話 17-47794  
5714-2445

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |                               |       |               |      |    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-------------------------------|-------|---------------|------|----|
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         | 代表者                           | 経理責任者 | 使用者           |      |    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |                               |       |               | 整理番号 | 87 |
| 経費項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |         |                               |       |               |      |    |
| ① 調査研究費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 2 研修費   | 3 広報費                         | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費    |      |    |
| 6 会議費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 7 資料作成費 | 8 資料購入費                       | 9 人件費 | 10 事務所費       |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |                               |       |               |      |    |
| <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p><b>領 収 書</b></p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2025.5.5 登録番号: T1120001059675</p> <p>金 額 ￥32,220 (消費税等込み) 税10%</p> <p>【クレジット扱い】</p> <p>購入商品 JR乗車券類</p> <p>(20261 3枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>北長瀬駅MK1発行 50271-01</p> </div> <div> <p>印紙税申告納<br/>付につき大淀<br/>税務署承認済</p> </div> </div> |         |                               |       |               |      |    |
| 使 途 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         | 鹿児島県視察交通費                     |       |               |      |    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |                               |       |               |      |    |
| 使用者 川上 智美                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |         | 金 額                           |       | 32,220        |      |    |
| 按分による支出の場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |         | 按分の場合                         |       | 50% 33% ( ) % |      |    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         | 按分による政務活動費の支出額                |       | 円             |      |    |
| 備 考                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         | 岡山～鹿児島中央 往復乗車券・往路特急券 5/14～16日 |       |               |      |    |
| 5月5日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |         |                               |       |               |      |    |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                |         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |    |
|----------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------|----|
|                |         | 代表者                                                                               | 経理責任者                                                                             | 使用者                                                                               |      |    |
| 経費項目           |         |  |  |  | 整理番号 | 28 |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費                                                                             | 4 広聴費                                                                             | 5 要請・陳情活動費                                                                        |      |    |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費                                                                           | 9 人件費                                                                             | 10 事務所費                                                                           |      |    |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         | ※別添                                                                               |                                                                                   |                                                                                   |      |    |
|                |         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |    |
| 使 途 内 容        |         | 鹿児島県視察宿泊費                                                                         |                                                                                   |                                                                                   |      |    |
|                |         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |    |
| 使用者 川上 智美      |         | 金 額                                                                               |                                                                                   | 6,930                                                                             |      |    |
| 按分による支出の場合     |         | 按分の場合                                                                             |                                                                                   | 50% 33% ( ) %                                                                     |      |    |
|                |         | 按分による政務活動費の支出額                                                                    |                                                                                   | 円                                                                                 |      |    |
| 備 考            |         | 5/14宿泊費                                                                           |                                                                                   |                                                                                   |      |    |
| 5月14日          |         |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |      |    |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること



No 000000081429

請求明細書  
STATEMENT

HOTEL ARUMUKO KANOYA

〒893-0006

鹿児島県鹿屋市向江町12番8号

TEL:0994-36-7777 FAX:0994-36-0777

登録番号:T9010901004817

お名前 Name

川上 智美

様

| お部屋番号<br>Room | ご到着日<br>Arrival | 泊数<br>Nights | ご出発日<br>Departure | 人数<br>Persons | 発行日<br>Issue | 担当<br>Clerk | 頁<br>Page |
|---------------|-----------------|--------------|-------------------|---------------|--------------|-------------|-----------|
| 523           | 2025/5/14       | 1            | 2025/5/15         | 1             | 2025/05/14   | 東條          | 1         |

| 日付<br>Date    | 部屋<br>Room | ご利用明細<br>Description | 単価<br>Price     | 数量<br>Qty | 金額<br>Charges | 御支払<br>Payment |
|---------------|------------|----------------------|-----------------|-----------|---------------|----------------|
| 5/14          |            | ご宿泊料                 | 5,930           | 1         | 6,930         |                |
|               |            | VISAMASTER           | 6,930           | 1         |               | 6,930          |
| 注) 下記軽減税率対象商品 |            |                      | ご利用額 Total      |           | 6,930         | 5,930          |
|               |            |                      | 10%税率対象額(内消費税額) |           | 6,930         | ( 530 )        |
|               |            |                      | 8%税率対象額(内消費税額)  |           | 0             | ( )            |
|               |            |                      | ご請求額 Balance    |           |               | ¥0             |

No 000000081429

領収書  
RECEIPT

HOTEL ARUMUKO KANOYA

〒893-0006

鹿児島県鹿屋市向江町12番8号

TEL:0994-36-7777 FAX:0994-36-0777

登録番号:T9010901004817

お名前 Name

川上 智美

様

|                |        |
|----------------|--------|
| 領収額<br>Receipt | ¥6,930 |
|----------------|--------|

ご利用日  
2025/5/14 ~ 2025/5/15収 入  
印 紙但し、クレジットカード利用  
2025年05月14日 上記の通り、正に領収致しました

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 10%税率対象額(内消費税額) | ¥6,930 ( ¥530 ) |
| 8%税率対象額(内消費税額)  | ¥0 ( )          |

# 領収書等添付用紙

|                |         |         |       |            |  |      |  |    |  |
|----------------|---------|---------|-------|------------|--|------|--|----|--|
| 代表者            |         | 経理責任者   |       | 使用者        |  | 整理番号 |  | 89 |  |
| 経費項目           |         |         |       |            |  |      |  |    |  |
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費   | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |  |      |  |    |  |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費 | 9 人件費 | 10 事務所費    |  |      |  |    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         |         |       |            |  |      |  |    |  |

領 収 証

川上 智美

様 No. 22-094

¥ 14,000-

但 宿泊費として

入金日 R7 年 5 月 15 日 上記正に領収いたしました

収 入  
印 紙

内訳  
税抜金額  
消費税額等 ( % )

〒891-2313 鹿児島県鹿屋市天神町3629番1

株式会社 Katasudde

ユクサおおすみ 海の学校

TEL0994-31-8193 FAX0994-31-8194

登録番号 T6340001019917

|                |            |            |           |
|----------------|------------|------------|-----------|
| 使 途 内 容        |            | 鹿児島視察宿泊費   |           |
| 使用者 川上 智美      |            | 金 額 14,000 |           |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合      | 50%        | 33% ( ) % |
| 按分による政務活動費の支出額 |            | 円          |           |
| 備 考            | 5/15宿泊費 個室 |            |           |
| 5月15日          |            |            |           |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

|                |  |         |  |         |  |       |  |            |  |
|----------------|--|---------|--|---------|--|-------|--|------------|--|
| 代表者            |  | 経理責任者   |  | 使用者     |  | 整理番号  |  | 90         |  |
| ① 調査研究費        |  | 2 研修費   |  | 3 広報費   |  | 4 広聴費 |  | 5 要請・陳情活動費 |  |
| 6 会議費          |  | 7 資料作成費 |  | 8 資料購入費 |  | 9 人件費 |  | 10 事務所費    |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |  |         |  |         |  |       |  |            |  |

## 領収証

No. 022

川上 智美 様 27年 5月 16日

金額 42200-

但 ☒ 見学料として ☐ 飲食料品等(軽減税率対象) 上記正に領収いたしました

内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

2,000 1,200

現金・カード・( )

HISAGO BS08093P

鹿児島市吉野町5066番地  
社会福祉法人太陽会  
ライフサポートセンター しょうぶ学園  
施設長 福 森 伸

登録番号 T1340005001421



使 途 内 容 鹿児島県視察施設見学科

使用者 川上 智美 金 額 2,200

按分による支出の場合 按分の場合 50% 33% ( ) %

按分による政務活動費の支出額 円

備 考

5月16日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

# 領収書等添付用紙

代表者 経理責任者 使用者

| 経費項目                                 | 整理番号 |
|--------------------------------------|------|
| ① 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 | 91   |
| 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 9 人件費 10 事務所費  |      |

領収書・その他証拠書類添付欄

領 収 書

Receipt 川上 智美 様  
領収年月日 2025-5-16 登録番号: T6290001012621  
主 簿 号 11,040 枚 10%

(クレジット払い)  
購入商品 JR乗車券類  
(61091 1枚)  
九州旅客鉄道株式会社  
鹿中MV50-3発行 01092-02

印紙税申告納  
付につき博多  
税務署承認済

お客様 クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP P138  
会社名・会員番号 VISA-XXXXXXXXXXXX7960 (JR九州)  
取引内容: お買上 支払区号: - 括 IC 号 11,040  
商品名: 指 定 券 1枚(同)  
5月16日 みずほ 6128 鹿児島中央→岡山  
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。  
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。  
VISA CREDIT 80000000031010 この控は大切に保存してください。  
2025-5-16 61091-02 鹿中MV50-3発行

使 途 内 容 鹿児島県視察交通費

使用者 川上 智美 金 額 11,040

按分による支出の場合 按分の場合 50% 33% ( ) %

按分による政務活動費の支出額 円

備 考 鹿児島中央～岡山 復路特急券 5/16

5月16日

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること

(参考様式 9)

## 視察報告書

R7年 5月 16日

会派代表者 様  
会派経理責任者 様

会派・議員名 懐かしい未来  
川上 智美

政務活動費による視察を実施したので報告します。

|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                      |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 日時                          | 5月14日(水) 13:30 ~ 15:00                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                      |
| 視察先                         | 都市名・視察先<br>施設名等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 南さつま市 オーガニックビレッジ     |
|                             | 対応者<br>面会者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 農村振興課 課長 大倉野 格三氏 他4名 |
| 視察の目的                       | 有機農業についての先進的な取組について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                      |
| 調査事項                        | 南さつま市のオーガニックビレッジの取り組み                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                      |
| 概要及び所見<br>(成果・市政への<br>反映など) | <p>平成 27 年に健康元気都市を宣言し、環境保全型農業の一翼を担う事業として、自然農法に関心のある方を対象とした「ありのまま分校」を開講した。委託先であるMOA自然農法文化事業団と連携し、10年間で約400名の方が卒業している。尚、本年度は受講生48名、応援団約70名である。</p> <p>南さつま市では、みどりの食料システム戦略の大きな柱として、①新規就農の増、②学校給食の納入を掲げ、この取り組みを通じて多くの成果をあげている。そのひとつが「ありのままお野菜」のブランド化である。</p> <p>新規就農の増では、鹿児島県立加世田常潤高等学校と県内初となる学校と市の有機に関する協定を締結。令和4年6月から学校の圃場を借用し、農家と協力して研修用地の整備を行っている。農家への援農をはじめ、スマート農業の勉強会や農業実習、アンテナショップでの共同販売、加工品開発を目的とした料理教室など幅広い取り組みを行っている。また、福祉系の学校である私立鳳凰高等学校とも連携しており、自然農法の勉強会や体験を通じ、生産・消費・流通を学ぶことを通じ、教育・体験、そして就 就職後の農福連携につながることも期待し取り組みを行っている。</p> <p>その他にも、県内外からの研修生を受入れや、年間1,200時間の有機農業研修をはじめ、ありのまま分校や各高校での実習も行っており、市として新規就農の増加を図っている。</p> <p>次に、学校給食への納入は令和4年度から本格的に納入が始まっており、令和4年度は出荷量4.5トン・売上110万円、令和5年度は出荷量3.5トン・売上130万円、令和6年度は出荷量3.8トン・売上135万円の实</p> |                      |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>績を残している。また、12月8日はオーガニックの日と定め、有機農家による食育授業を小学校で開催している。最後にみらい農業サポート事業補助金(ロボット・AI・IoT等の先端技術を導入することによる農畜産物の生産性や品質向上が目的)や、新規就農者等支援事業補助金の概要や実績について説明が行われた。</p> <p>所見</p> <p>南さつま市のオーガニックビレッジの取組は、有機農業を単なる農業施策としてではなく、食の安全、食育、学校給食、新規就農者育成、地域ブランド化まで一体的に推進している点が大変印象的であった。特に学校給食への有機農産物の導入や、小学校での食育授業の実施は、子どもたちが食と農業への理解を深める機会となっており、将来の消費者育成にもつながる取組であると感じた。</p> <p>また、生産者だけでなく、高校や民間事業者、消費者を巻き込みながら地域全体で有機農業を支えている点も参考になった。</p> <p>岡山市においても、食の安全・安心への関心が高まる中、有機農業や環境保全型農業への理解促進を図るとともに、学校給食や食育との連携を進めることが重要である。生産者、流通事業者、消費者が連携する仕組みづくりを進め、持続可能な農業の振興と安全な食の提供につなげていく必要があると感じた。</p> <p style="text-align: right;">川上 智美</p> |
| 備考 | <p>視察者</p> <p>自由民主党岡山市議会 川本浩一郎</p> <p>自由民主党岡山市議会 岡崎隆</p> <p>自由民主党岡山市議会 大月晴一</p> <p>自由民主党岡山市議会 安東真理</p> <p>懐かしい未来 森山幸治</p> <p>懐かしい未来 川上智美</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

(参考様式 9)

## 視察報告書

R 7 年 5 月 1 6 日

会派代表者 様  
会派経理責任者 様

会派・議員名 懐かしい未来  
川上 智美

政務活動費による視察を実施したので報告します。

|                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |               |
|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 日時                                    | 5 月 1 4 日 (水) 15 : 30 ~ 16 : 30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |               |
| 視察先                                   | 都市名・視察先<br>施設名等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 南九州市 知覧特攻平和会館 |
|                                       | 対応者<br>面会者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 学芸員 八巻 聡氏     |
| 視察の目的                                 | 知覧特攻平和資料館の建設に至った経緯と役割について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |               |
| 調査事項                                  | 知覧特攻平和資料館の建設に至った経緯と役割について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |               |
| 概要及び所見<br>(成果・市政への<br>反映など)<br><br>現在 | <p>概要</p> <p>昭和 40 年頃にコンクリート製掲示板が設置された。遺族や関心のある方が訪れるようになり、遺品寄贈の申し出があり、収蔵場所が必要となった。昭和 49 年に特攻遺品館オープン。その後、昭和 62 年に知覧特攻平和会館として現在の場所にオープンした。</p> <p>現在は常勤 4 名、非常勤 2 名の語り部と常勤 2 名の学芸員が対応している。他に音声ガイドもあり。戦後 80 年が経過し戦争体験者が少なくなる中で、事実を伝えていくために語り部の育成が課題となっている。学芸員と共に情報収集や調査などに取り組んでいる。</p> <p>資料館を見学。</p> <p>太平洋戦争が勃発した直後、1941 年に大刀洗陸軍飛行学校知覧分教所が開校、少年飛行兵などが操縦訓練を重ねていた。その後、戦況が緊迫し、本土最南端の陸軍特攻基地となった。</p> <p>沖縄戦で特攻戦死された 1,036 名のうち 489 名は知覧から特攻に出撃した。その中には 26 名の岡山県出身者も含まれている。</p> <p>館内には知覧飛行場の歴史、訓練中の暮らしの様子や特攻隊員の遺影、遺品や海から引き揚げた零式戦闘機の実物の展示があり、80 年前の様子や特攻隊員の想い、隊員の食事・洗濯など身の回りを支える人々の想いなどを知り、あらためて今の日本の平和のありがたさが実感できた。女学生も国を守るため「自分が特攻に行きたい」と想いをもち、特攻隊員を支えていた。隊員も</p> |               |

(参考様式 9)

## 視察報告書

R7年 5月 16日

会派代表者 様  
会派経理責任者 様

会派・議員名  
懐かしい未来  
川上智美

政務活動費による視察を実施したので報告します。

|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                            |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 日時                          | 5月15日(木) 10:00 ~ 11:30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                            |
| 視察先                         | 都市名・視察先<br>施設名等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 垂水市 平野ヒミ子宅 宇喜多秀家公潜居跡                       |
|                             | 対応者<br>面会者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 平野 ヒミ子氏、松崎 利美子氏<br>(宇喜多秀家が2年3ヶ月潜居した平野家の子孫) |
| 視察の目的                       | 平野家にかくまわれていた当時の宇喜多秀家について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                            |
| 調査事項                        | 平野家にかくまわれていた当時の宇喜多秀家について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                            |
| 概要及び所見<br>(成果・市政への<br>反映など) | <p>概要</p> <p>鹿児島県垂水市には宇喜多秀家が2年3ヶ月潜居した邸跡がある。秀家は関ヶ原の戦いで敗れ、岐阜県の揖斐川にある矢野五右衛門宅に42日間匿ってもらい、その後癸姫のいる大阪備前屋敷に入り再会する。それから島津氏を頼って黒田勘十郎達に守られながら薩摩に入る。しかし島津氏は徳川家康に対する配慮から自分の本拠地である鹿児島鶴丸城には迎え入れず、牛根の平野家に命じて平野屋敷で警護させる。平野家は、壱ノ浦の合戦に破れた平家の落人として垂水市牛根に土着した子孫である。自分達の住んでいた平野原の山手にある上屋敷を秀家に明け渡し、自分達は下屋敷に移り、秀家を守り、今現在は36代平野御一家が住んでいる。秀家がここに匿われている事が分かると、秀家の旧臣達が遠路より集まり、数十名、多い時は百数十名にもなったが、旧臣達にも住まいを与え、平野家が世話をしていた。400年以上経った今でも、その跡地は平野家により代々引き継ぎ守り続けられ、毎年旧暦11月の初めの申の日に秀家公の追善の神事が欠かさず執り行われている。うるち米を水に浸し、すり潰したものに、赤飯と地酒を供え、器は穢れたものではないので、木の葉が器の代わりとされている。秀家の遺された品々を平野家の家宝として大切に保管していたが、1927年に下屋敷が火事になり、全て焼け失った。平成25年度の「魅力ある観光地づくり事業」により、牛根麓一帯が整備され、サイクリングロードの目的地の一つとして看板や駐車場などが整備され、地元の方が整備を行っているが、宇喜多秀家公潜居跡は発掘調査歴もないため、遺物展示等は出来ていない。</p> |                                            |



|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>所見</p> <p>今回視察した宇喜多秀家公潜居跡は、関ヶ原の戦い後に秀家公が身を寄せた歴史的価値の高い場所であり、現在も地域住民によって大切に守り継がれていることが印象的であった。大規模な展示施設や観光施設がなくても、地域の歴史や文化を伝承し続ける取組そのものが貴重な観光資源であると感じた。</p> <p>また、垂水市では看板や駐車場の整備などを行い、サイクリングロードと組み合わせた周遊型観光に取り組んでいた。歴史資源を単独で活用するのではなく、地域全体の魅力と結び付ける視点は大変参考になった。</p> <p>岡山市においても、宇喜多秀家公をはじめとする地域の歴史資源を活用し、岡山城や後樂園など既存の観光資源との連携を図りながら、ストーリー性のある観光ルートの形成や情報発信を強化することで、観光振興と郷土への愛着醸成につなげていく必要があると感じた。</p> <p style="text-align: right;">川上 智美</p> |
| 備考 | <p>視察者</p> <p>自由民主党岡山市議会 川本浩一郎</p> <p>自由民主党岡山市議会 岡崎隆</p> <p>自由民主党岡山市議会 大月晴一</p> <p>自由民主党岡山市議会 安東真理</p> <p>懐かしい未来 森山幸治</p> <p>懐かしい未来 川上智美</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

(参考様式 9)

## 視察報告書

年 5 月 5 日

会派代表者 様  
会派経理責任者 様

懐かしい未来  
川上 智美

政務活動費による視察を実施したので報告します。

|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                  |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 日時                          | 5月15日(木) 13:00 ~ 14:00                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                  |
| 視察先                         | 都市名・視察先<br>施設名等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 鹿屋市 kiitos B型作業所 |
|                             | 対応者<br>面会者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | Lanka 代表 大山 真司氏  |
| 視察の目的                       | 障がいのある方たちが作っているチョコレートが全国に流通する高価なチョコレートになっているという仕掛けについて                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                  |
| 調査事項                        | 障がいのある方たちが作っているチョコレートが全国に流通する高価なチョコレートになっているという仕掛けについて                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                  |
| 概要及び所見<br>(成果・市政への<br>反映など) | <p>概要</p> <p>鹿児島県鹿屋市でオリジナルチョコレートを製造する〈kiitos(キイトス)〉。就労継続支援B型事業を運営する、特定非営利活動法人〈Lanka(ランカ)〉が2017年にスタートさせた“ビーン・トゥ・バー”のチョコレートブランドです。ビーン・トゥ・バーとは、カカオ豆の状態からチョコレートが完成するまでの全工程を一貫して手がけること。〈kiitos〉でも豆の選別・焙煎・粉碎・調温・成形・包装に至るまで、管理・製造のすべてを自社でされています。同じ鹿屋市で2011年に設立した福祉事業所「Lanka」代表の大山真司さんが、全員が輝く仕事をつくることを目指して2017年にチョコレート作りを始められました。原材料は中南米やアフリカ・アジア各国の生産者の顔が見える農園から厳選したカカオ豆と、鹿児島県産のサトウキビからつくるきび砂糖のみです。立上げ当初は工場長の白坂純一さんがチョコレートを製造していましたが、現在はカカオ豆の選別はスタッフが一粒ずつ手作業で仕分けるほか、焙煎、成形、商品の梱包、梱包のイラスト製作、店舗での接客対応まで、それぞれが得意な分野を活かしてkiitosに関わっています。現在は鹿屋市内に店舗兼工房を構え、地域の人と触れ合える場としての機能を持ちながら、産地による異なるカカオ豆の香りや味わいを楽しめるチョコレートを追求し、カカオ豆殻の資源の循環など新たな可能性に取り組んでいます。いずれは、直接、産地・農園に赴いてカカオ豆を仕入れたり、生産に適した海外で自社カカオ農園を作って、わたしたちが理想とするチョコレートをつくりたいと考えられています。</p> |                  |

2010年、障害のある人たちの就労訓練の場として設立された〈Lanka〉。エアープランツや多肉植物の量産・生育などを請け負ってきましたが、同じものづくりであるならば、施設のオリジナル商品の制作にもチャレンジしてみようということになったようです。せっかくなら、それぞれの得意が生かせ、ほかの施設と被らず、皆で楽しみながら、おもしろいものをつくりたい。そんななかで出てきたアイデアが、ピーン・トゥ・バーのチョコレート製造でした。とあるクラフトチョコレート工房に見学を申し込み、スタッフが訪問。その工房は、ミュージシャンという別の顔を持つ代表がスタートさせたブランドということもあってか、工房内では従業員たちもチョコレートをつくりながら、楽しそうに歌ったり踊ったりする姿があったようです。そこで見た光景は〈Lanka〉が目指す「皆でものづくりを楽しむ場」と重なって見えたそう。工房の責任者に自分たちの思いを打ち明けると、快くチョコレートのつくり方を教えてもらえることになりました。

施設でのチョコレートづくりが始まると、工程の多い作業には、各メンバーの得意を生かせる仕事がたくさんあることに気づきます。早いスピードと集中力でカカオ豆の皮を取り除く人、計量が得意な人、正確に時間を計る人、スイッチボタンを押すのが好きな人、包装が得意な人。それぞれが持つ特性を自然と生かせるものづくりの場になっていきました。チョコレートの製造に携わらなくとも、パッケージのイラストを描くことで参加するメンバーがいます。また、翻訳家になりたいという夢を抱くメンバーには、カカオ豆の買い付け時に通訳として同行してもらおう構想も。今では、ひとつひとつの作業をメンバーに任せられるようになり、さらにはメンバー同士で教え合う環境が生まれ、スタッフが手や口を出す余地もないほどなのだそうです。

“障害のある人がつくったもの”ではなく、“鹿児島発のチョコレートブランド”というプライド

1枚100円程度で買えるチョコレートがあるなかで、〈kiitos〉のチョコレートは1枚800円以上。多少値は張っても、その商品に価値を見出して購入する人はたくさんいます。その付加価値はなにかと〈kiitos〉は考えてきました。絵が得意なメンバーの作品を包装紙に採用し、外部のデザイナーを交えて、消費者が手にとりたくなるようなデザインにすること。原材料や作業工程に見合った適正価格をつけること。バザーなどではなく、一般市場で流通される販路を積極的に見つけ、販売すること。それらを買ってきた今、北海道から鹿児島までの多くの店舗で取り扱われ、さらにはファッションブランド〈ミナ・ペルホネン〉とのコラボレーションなども実現してきました。これまでも、これからも、“障害のある人がつくったチョコレート”として売るつもりはないという〈kiitos〉。原材料もクオリティも一切妥協なしの“鹿児島発のチョコレートブランド”というプライドを持ち、生産者・つくり手・食べる人、それぞれが「笑顔」になれるものづくりを実践しています。

#### 所見

kiitosの取組は、障がいのある方の就労支援にとどまらず、それぞれの得意分野や個性を活かしながら高品質な商品を生み出し、全国で評価されるブランドへ成長させている点が大変印象的であった。利用者一人ひとりの能力に着目し、作業工程や役割を工夫することで、誰もが主体的に参加できる環境

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>が整えられていた。</p> <p>また、「障がい者が作った商品」ではなく、「選ばれる商品」として品質やデザイン、販路開拓に徹底して取り組み、適正な価値で市場に流通させている姿勢は、福祉事業の新たな可能性を示していると感じた。</p> <p>岡山市においても、障がいのある方の就労支援を福祉施策として捉えるだけでなく、地域資源や地域ブランドづくりと結び付けながら、付加価値の高い商品開発や販路拡大を支援することで、働く意欲や所得向上につながる取組を推進していく必要があると感じた</p> <p style="text-align: right;">川上 智美</p> |
| 備考 | <p>視察者</p> <p>自由民主党岡山市議会 川本浩一郎</p> <p>自由民主党岡山市議会 岡崎隆</p> <p>自由民主党岡山市議会 大月晴一</p> <p>自由民主党岡山市議会 安東真理</p> <p>懐かしい未来 森山幸治</p> <p>懐かしい未来 川上智美</p>                                                                                                                                                  |

(参考様式 9)

## 視察報告書

R7年 5月 16日

会派代表者 様  
会派経理責任者 様

会派・議員名 懐かしい未来  
川上 智美

政務活動費による視察を実施したので報告します。

と

|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                             |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 日時                          | 5月16日(木) 10:00 ~ 11:00                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                             |
| 視察先                         | 都市名・視察先<br>施設名等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 鹿屋市 ユクサおおすみ海の学校             |
|                             | 対応者<br>面会者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 株式会社 Katasudde 代表取締役 川島 康文氏 |
| 視察の目的                       | 廃校の利活用が成功しているユクサおおすみ海の学校について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                             |
| 調査事項                        | 廃校の利活用が成功しているユクサおおすみ海の学校の開設の理由と運営について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                             |
| 概要及び所見<br>(成果・市政への<br>反映など) | <p>概要</p> <p>施設開設の理由: 120年の歴史を持つ「鹿屋市立菅原小学校」が閉校し 日本一海に近い学校は役目を終えました。そして地域の人々が活躍できる場所にしようとして地域の人々みんなが力を合わせて大隅半島を訪れる人々をもてなす場所にしたいと</p> <p>菅原小学校は体験型宿泊施設+観光拠点施設として生まれ変わりました。</p> <p>運営会社; 株式会社 KATASUDDE</p> <p>これは株式会社ブルースタジオと株式会社大隅家守舎と役員により 2021年12月に設立</p> <p>鹿児島県にある廃校活用例のユクサおおすみ海の学校を見学し、教室にそのまま布団を敷いて寝る宿泊体験もできました。運営企業の代表、川島さんのレクも受けました、一番海に近い学校として開校したそうです。現在施設は購入でなく貸付、年間使用料は約40万円、光熱費は月約30万円、浴室設置や室内改装等、開設費用はMINTO機構から1500万円含め、民間資金、クラウドファンディングで約7000万円用意したそうです、融資は受けられませんでした。県からは校内に遊歩道を設置してもらい素晴らしい景観が生かされています。廃校の活用事例集は現在出回っていますが廃校活用事例の紹介が目的なので運営の中身まではよく解りません。川島さんは薩摩会議というグループをつくり様々な意見集約のため九州廃校サミットを行い廃校</p> |                             |

|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>活用のデータベース化を進めているそうです。今後は全国会議として発展させたいそうです。</p> <p>所見</p> <p>ユクサおおすみ海の学校は、閉校した小学校を宿泊・体験型観光施設として再生し、地域活性化につなげている先進事例であった。施設運営では民間資金やクラウドファンディングを活用し、地域住民と民間事業者が連携して施設の魅力向上に取り組んでいた。</p> <p>一方で、運営者からは廃校活用を事業として継続するためには、資金力や経営ノウハウが不可欠であり、決して容易ではないとの説明があった。</p> <p>岡山市においても、今後の公共施設再編や学校施設の統廃合を見据え、地域の財産である施設を有効活用する視点が重要である。そのためには、行政だけでなく地域住民や民間事業者との連携を進め、持続可能な運営体制を構築していく必要があると感じた</p> <p style="text-align: right;">川上 智美</p> |
| 備考 | <p>視察者</p> <p>自由民主党岡山市議会 川本浩一郎</p> <p>自由民主党岡山市議会 岡崎隆</p> <p>自由民主党岡山市議会 大月晴一</p> <p>自由民主党岡山市議会 安東真理</p> <p>懐かしい未来 森山幸治</p> <p>懐かしい未来 川上智美</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

(参考様式 9)

## 視察報告書

R7年 5月 16日

会派代表者 様  
会派経理責任者 様

会派・議員名 懐かしい未来  
川上 智美

政務活動費による視察を実施したので報告します。

|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |             |
|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 日時                          | 5月16日(金) 14:30 ~ 15:30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |             |
| 視察先                         | 都市名・視察先<br>施設名等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 鹿児島市 しょうぶ学園 |
|                             | 対応者<br>面会者                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 施設長 福森 伸氏 他 |
| 視察の目的                       | 文化芸術活動を活用した福祉施策や地域共生社会の実現に向けた取り組みについて                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |             |
| 調査事項                        | 文化芸術を活用した社会参加支援の取組                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |             |
| 概要及び所見<br>(成果・市政への<br>反映など) | <p>概要</p> <p>社会福祉法人太陽会が運営する社会福祉施設「しょうぶ学園」は、自立支援事業(ささえあう)、文化創造事業(つくりだす)、地域交流事業(つながりあう)という3つの事業を柱とした、知的障がいや精神障がいがある方が集まった複合型の福祉施設です。</p> <p>開設は1973年。1985年から利用者さんによる創作を「工房しょうぶ」と位置づけ、それぞれの個性や特性を活かした“ものづくり”を活動の中心としています。「工房しょうぶ」のプロダクトはファンが多く、これまでも国内外で多数の展覧会が開催されています。</p> <p>また、自然豊かな施設は外に開かれており、視察当日も工房で作られた商品を販売するショップ、利用者さんが働く施設内のレストランには多くの地域の方たちが訪れており、憩いの場となっていました。</p> <p>福森副施設長に施設の案内をしていただき、利用者のみなさんが働く、土の工房、布の工房、和紙・絵画造形の工房、木の工房等を見学しました。そこでは利用者さんたちの作業による圧倒的な個性や純粋性から生み出される作品に衝動を受け、人が持つ才能の奥深さを感じました。</p> <p>福祉分野における、特に知的障害者や精神障害者に対する我々の感覚の中にある「これはできないだろう」「こうしなければならない」という固定概念の上では、決して見つけ出せなかった利用者さんたちの才能を引き出す視点に立った施設を作り出した福森施設長をはじめ、職員さんの先進的考えにただただ驚くばかりでした。</p> <p>2019年9月にオープンした文化芸術支援センター「アムアの森」も見学</p> |             |

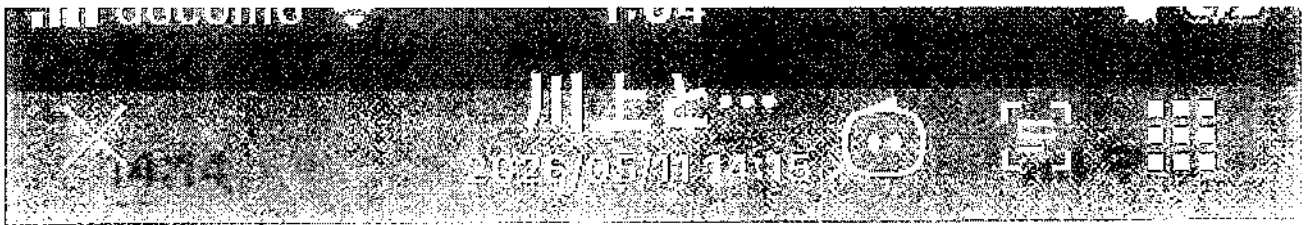
|    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>しました。ここは、生活介護事業、児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業を行う多機能型事業所で、そのほかに音楽会や演劇、ワークショップなどを開催するためのコミュニティアートホール「アムアホール」も併設されています。このホールは地域住民の方々に貸出しもされているそうです。岡山市の国際音楽祭に出演されたことのある、しょうぶ学園の利用者さんと職員さんによって構成されたパフォーマンス集団「Otto&amp;oabu」の音楽会も開催されているそうです。</p> <p>所見</p> <p>しょうぶ学園では、障がいのある方を支援の対象として捉えるのではなく、一人ひとりが持つ個性や才能を引き出し、文化や芸術活動を通じて社会参加につなげている姿が大変印象的であった。利用者の創作活動は高い評価を受けており、福祉と文化芸術が融合した先進的な取組であると感じた。</p> <p>また、施設内には地域住民が気軽に訪れることができるショップやレストラン、文化芸術活動の拠点となるホールが整備されており、障がいの有無を超えた交流が自然に生まれていた。</p> <p>岡山市においても、障がいのある方の芸術活動や表現活動を支援し、その発表の機会を拡充することが重要であると考え。特にハレノワなど既存施設の活用を進めることで、文化芸術を通じた共生社会の実現や市民理解の促進につなげていく必要があると感じた。</p> <p style="text-align: right;">川上 智美</p> |
| 備考 | <p>視察者</p> <p>自由民主党岡山市議会 川本浩一郎</p> <p>自由民主党岡山市議会 岡崎隆</p> <p>自由民主党岡山市議会 大月晴一</p> <p>自由民主党岡山市議会 安東真理</p> <p>懐かしい未来 森山幸治</p> <p>懐かしい未来 川上智美</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |



# 領収書等添付用紙

| 経費項目           |         | 代表者            | 経理責任者 | 使用者        | 整理番号  |  |  |
|----------------|---------|----------------|-------|------------|-------|--|--|
| ① 調査研究費        | 2 研修費   | 3 広報費          | 4 広聴費 | 5 要請・陳情活動費 |       |  |  |
| 6 会議費          | 7 資料作成費 | 8 資料購入費        | 9 人件費 | 10 事務所費    |       |  |  |
| 領収書・その他証拠書類添付欄 |         | ※別添            |       |            |       |  |  |
|                |         |                |       |            |       |  |  |
| 使 途 内 容        |         | 携帯電話本体代金       |       |            |       |  |  |
|                |         |                |       |            |       |  |  |
| 使用者 川上 智美      |         | 金 額            |       | 129,800    |       |  |  |
| 按分による支出の場合     | 按分の場合   |                | 50%   | 33%        | ( ) % |  |  |
|                |         | 按分による政務活動費の支出額 |       | 42,834 円   |       |  |  |
| 備 考            |         |                |       |            |       |  |  |
| 3月31日          |         |                |       |            |       |  |  |

※ 領収書の但書きやレシートに支出内容の明確な記載がない場合や印字が不鮮明な場合は、領収書等添付用紙に内容及び内訳を明記するとともに他の証拠となる資料を添付すること



個別明細

APPLE.COM/JP

¥ 129,800

ご利用のサービス

ご利用日 2026/03/31

支払い方法 1回払い

利用者 本人

4月支払い金額 ¥ 129,800

5月繰越残高 ¥ 0

支払い総額 ¥ 129,800

お支払い済 ¥ 0

明細番号 100185 38- 6

Your Message Subject or Title ご注文内容をご確認ください。

ご注文の状況に応じてご案内のメールをお送りします。

ご注文番号: W1694883997

ご注文日: 2026/03/31

お支払いについて

この度は Apple Store をご利用いただき、ありがとうございました。下記の内容でご注文を受付しました。ご注文の詳細をご確認ください。

お客様よりいただきましたご注文は Apple Store の販売条件に基づいて販売させていただきます。

なお、本メールは契約の成立を通知するものではありませんのでご注意ください。ご注文が成立した時点で、「ご注文ありがとうございます」というお知らせのメールをお送りします。

配送対象の製品

お客様のご注文確認後、最新の出荷、お届け予定日をお知らせします。

iPhone 17 256GB ホワイト 出荷日: 在庫あり

お届け予定日: 金 2026/04/03: 時間帯指定 (16 時~18 時)

129,800 円 数量 1 129,800 円 配送先:

川上 智美 様

日本

製品出荷のお知らせ:

.....80

支払いと請求に関する詳細

請求書送付先:

川上 智美 様

請求先住所:

日本

支払い方法:

VISA

クレジットカード支払い回数：

1

小計 129,800 円 送料無料 0 円 注文合計 129,800 円 11,800 円（消費税を含む） よ  
くあるご質問

次のステップは？

ご入金の確認や審査／承認の確認後に「ご注文ありがとうございます」というご案内のメー  
ルを Apple からお送りします。このメールには、ご注文情報と最新のご注文状況をご確認  
いただけるリンクが載せられています。また、製品を出荷した際には「製品出荷のお知らせ」  
のメールをお送りします。

注文の確認と変更はできますか？

ご注文状況にアクセスし、サインインしてご注文内容を Apple Account に追加してくださ  
い。該当する製品については、変更や返品、キャンセルをしていただくことができます。ご  
注文の配送、変更、返品について詳しくは、ヘルプページをご覧ください。

ご不明な点につきましては、ご注文番号をお手元にご用意の上、Apple Online Store カス  
タマーサービス（0120-993-993、平日および祝日 9～21 時・土日 9～18 時）へお電話く  
ださい。

オンラインで購入 | お近くの Apple Store | 0120-993-993 | Apple Store App  
をダウンロード Copyright © 2026 Apple Inc. All rights reserved.

ご利用について | プライバシーポリシー | 販売条件